

令和 6 年度外部有識者点検対象事業一覧

外部有識者の所見を踏まえた概算要求への反映状況

反映状況	事業数	反映額 (百万円)
廃止	1 (0)	▲ 1 (0)
縮減	20 (11)	▲ 1, 737 (▲ 12, 398)
執行等改善	18 (17)	0 (0)
年度内に改善を検討	80 (76)	0 (0)
予定通り終了	38 (24)	0 (0)
現状通り	124 (114)	0 (0)
合計	281 (242)	▲ 1, 738 (▲ 12, 398)

※ () 書きは前回 (昨年度) の数である。

令和6年度行政事業レビュー事業単位整理表兼点検結果の令和7年度予算概算要求への反映状況調表

(単位：百万円)

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
397	職業安定局	障害者雇用実態調査	実績等を踏まえ適切な予算額を確保し、適正な執行に努めること。(井野 麻美)	現状通り	次回の事業実施に際しては、今回の実績等を踏まえた適切な予算額を確保するとともに、より効果的な事業実施及び適正な執行管理に努めること。	-	現状通り	-
1735	医政局	薬事工業生産動態統計調査業務費	引き続き、必要な予算額を確保し適正な執行に努めること。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	医薬品等に関する毎月の生産等の実態を明らかにする「薬事工業生産動態統計」(統計法に基づく基幹統計)の月報・年報を迅速に公表するために必要な事業であるが、一者応礼の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	事業者に幅広く声をかけるなど、改善を図る。
1956	医政局	医療施設の耐震化	実績等を踏まえ適切な予算額を確保し、適正な執行に努めること。繰越を踏まえて積算を見直し、執行状況の改善を図ることが望ましい。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	病院の耐震率化率を向上させるために必要な事業であり、令和5年度は8割以上の執行状況となっているが、より執行率を高めることができるよう努めること。	-	年度内に改善を検討	執行率をより高めることができるよう、努めていく。
1959	医政局	へき地歯科巡回診療車運営事業	執行率が低調であるため、その要因を分析し、改善を図るとともに、実績等を踏まえ、適切な予算額を確保すること。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	無歯科医地区等における歯科医療の確保を目的とし、安心した歯科医療環境の確保のために本事業は必要であるが、執行率が低いことから事業内容の見直しを行うなど、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	事業内容の精査等により、執行率の改善を図る。
1966	医政局	医療提供体制施設整備交付金	実績等を踏まえ適切な予算額を確保し、適正な執行に努めること。(井野 麻美)	現状通り	医療提供体制施設整備交付金については、地域において必要な医療を提供できる体制を整備するために必要な事業であり、引き続き、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
1969	医政局	在宅医療・介護の推進	実績等を踏まえ適切な予算額を確保し、適正な執行に努めること。執行状況の改善を図ることが望ましい。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	在宅医療の体制構築を進めるために必要な事業であるが、実績等を踏まえ、執行状況の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	事業内容の精査等により、執行率の改善を図る。
1979	医政局	医療施設等災害復旧費	活動実績が低調に推移している要因を分析し、執行率の改善を図るとともに、実績等を踏まえ、適切な予算額を確保すること。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	自然災害により被災した医療施設等の復旧に必要な事業であるが、都道府県等を通じて周知等を行うことにより、執行率の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	当道府県等への周知等により、執行率の改善を図る。

(単位：百万円)

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
1983	医政局	医療・介護サービスの提供体制改革のための基金	事業の性質から定量的な長期アウトカム指標の設定に馴染まないとの説明は首肯することができる。 執行率が低調に推移しているため、予算規模については必要があれば再検討することが望ましい。(大屋 雄裕)	事業内容の一部改善	改善を図る必要があるが、事項要求であることから、年末に向けて予算編成過程の中で、事業内容の見直し等を行うこと。	-	年度内に改善を検討	事項要求であることから、予算編成過程の中で、事業内容の見直し等の検討を行う。
1984	医政局	医療広告等の監視強化事業	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。(高久 玲音)	現状通り	医療機関のホームページ等のウェブサイトの適正化に必要な事業であり、引き続き適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
1985	医政局	全国在宅医療会議経費	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	在宅医療の提供体制を整備するために必要な事業であり、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
1986	社会・援護局(社会)	ひきこもりに関する地域社会に向けた普及啓発と情報発信の実施	引き続き、必要な予算額を確保し適正な執行に努めること。(井野 麻美)	現状通り	地域におけるひきこもりへの理解を深めるための普及啓発と情報発信が継続できるよう、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	地域におけるひきこもりへの理解を深めるための普及啓発と情報発信が継続できるよう、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
1988	医政局	医療従事者勤務環境改善推進事業	近年は2000万円前後の執行額となっているところ、低執行率にとどまる年度が散見されるところから、事業の内容および目的に照らして必要な場合には予算積算の見直し等も検討すること。(中益 陽子)	現状通り	医療従事者の健康を守るとともに良質な医療を確保するために必要な事業であり、引き続き適正な予算執行に努めること。	-	現状通り	ご指摘の点については、執行率等も踏まえながら、必要に応じて事業の内容および目的に照らして予算積算の見直し等も行いながら実施しているが、2023年度については、補正予算について翌年度に繰り越して事業を実施していることが執行率にも影響しているものの、補正予算相当額を除いた当初予算のみでの執行率は約7割となっており、予算と事業内容のバランスが一定程度取れているものと考えている。その上で、所見を踏まえ、引き続き適正な予算執行に努めて参りたい。
2011	医政局	医薬品安定供給支援事業	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。(高久 玲音)	現状通り	国内における医薬品の安定供給体制を整備するために必要な事業であり、引き続き、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2012	医政局	医療施設給水設備強化等促進事業	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。(高久 玲音)	現状通り	災害時における医療提供体制の充実・強化を図るために必要な事業であり、引き続き、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2015	医政局	医療施設非常用自家発電装置施設整備事業	災害時の被害軽減には複合的な要素があり定量的な評価が難しいことは事実だが、それはインパクトとして整理した上で本事業の直接的な影響範囲である医療施設の非常用自家発電装置整備状況をアウトカムとし、たとえば災害時にも機能維持する必要がある拠点病院数に対する整備度合いを定量的に評価することを検討すべきではないか。 補正予算で措置された金額を継続的に繰り越していること、アウトプットの達成状況が低調であることから、事業規模の適正化について検討する必要がある。(大屋 雄裕)	事業内容の一部改善	災害時における医療提供体制の充実・強化を図るために必要な事業であるが、拠点病院数に対する整備度合いなど定量的に評価することについて検討するとともに、事業内容等に改善できる部分があれば改善すること。	-	年度内に改善を検討	定量的に評価することができないか等について検討を行う。
2026	医政局	医療施設浸水対策事業	医療機関の浸水対策の強化・充実は重要な事業だが、執行率が極めて低い。病院からの申請などを待つのではなく、厚労省が浸水対策の必要性を調査し、対策の計画をたて、それをもとに予算請求し、さらに、毎年の活動の見込みをたて、それが実現できたか否かを評価していくべきではないか。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	災害時等における医療提供体制の充実・強化を図るために必要な事業ではあるが、活動実績が低調に推移している要因を分析し、執行率の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	事業内容の精査等により、執行率の改善を図る。
2031	医政局	医政局国家試験等電算化経費	電算化を行うことにより、免許登録事務が迅速化し訂正事務が効率化し、医師名の検索が可能となるといった事業の目的は重要である。そうであるならば、この事業の長期アウトカムとして、「医療施設従事医師を前回調査以上とする」といった点を設定する形でよいのか。医師や看護師の確保数ではなく、より直接的な効果である、登録事務にかけていた時間や労働コストの削減をアウトカムに設定してはどうか。 本事業が今後は維持をメインとした取組みとなるならば、入札を通じた費用削減ができるような仕組みを進めていってはどうか。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	国家試験業務を電子化し、効果・効率的な医療人材確保に寄与するために必要な事業であるが、一者応札となっている要因を分析し、改善を図るとともに、登録事務にかけていた時間や労働コストの削減をアウトカムとして設定できないか検討すること。	-	年度内に改善を検討	事業者幅広く声かけするなど一者応札の改善を図るとともに、他のアウトカムを設定できないかについて検討を行う。
2032	医政局	医政局国家試験関係費	国家試験の実施は必要であり、それに際して試験委員会を開催し問題を作成し、試験を印刷等する際に費用がかかるのは当然である。他方で、こうした事業の内容と、本事業の目的である優秀な医療従事者の確保は直接的には関係がないのではないか。そこで、本事業のアウトカムとして設定してある、「医療施設従事医師を前回調査以上とする」といった長期アウトカムは修正し、無駄なく試験委員会を開催する会場や印刷会社を確保できているか否かを評価指標として設定すべきである。さらに、入札を通じた費用削減が進むような仕組みを進めていってはどうか。 なお、1-1-2-3などの「活動・成果目標と実績」の欄に設定されている当初見込み数を、単に前年度の活動実績数に設定している点も検討が必要である。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	医師等国家試験問題を作成する試験委員会を開催し、国家試験を実施するとともに、医師等医療従事者の免許申請の審査や免許の交付を行うために必要な事業であるが、一者応札となっている要因を分析し、改善を図るとともに、他のアウトカムの設定等について検討を行うこと。	-	年度内に改善を検討	事業者幅広く声かけするなど一者応札の改善を図るとともに、他のアウトカムの設定等について検討を行う。
2043	医政局	歯科関係者講習会	院内感染対策は重要であるところ、執行率をさらにあげ、年度ごとの執行率にあわせて予算を請求することが望まれる。長期アウトカムの活動目標値は、事業の必要性などから設定していくべきである。歯科保健医療の安全の確保を図るという目的のためには、実施した講習を受講者が理解している必要があり、理解度をアウトカムとした評価指標を設定してはどうか。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	歯科保健医療の安全の確保を図るために必要な事業であるが、講習の理解度をアウトカムとして設定することについて検討すること。	-	年度内に改善を検討	講習の理解度をアウトカムとして設定することについて検討する。
2046	医政局	新人看護職員研修推進費	2022年度以降執行率が低下している理由を分析し、それにあわせて予算の請求額を変える必要がある。ガイドラインにそった研修の実施が進まない理由を分析し、それにあわせて研修実施の目標値を設定する必要がある。看護の質の向上及び早期離職防止を図るという本事業の目的にあわせて評価指標の設定が望まれる。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	看護の質の向上及び早期離職防止を図るために必要な事業であるが、執行率が低い改善策を検討するとともに、看護の質の向上及び早期離職防止を図るという本事業の目的にあわせて評価指標の設定について検討すること。	-	年度内に改善を検討	事業の内容の精査等により、執行率の改善を図るとともに、看護の質の向上等に関する評価指標の設定について検討を行う。

(単位：百万円)

予算事業 ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2050	医政局	実践的な手術手 技向上研修事業	事業の目的が安全・安心な医療の提供であるところ、医療事故の現状や事故と手術技法との関係などについて現状と課題を具体的に明記し、それを評価していくことが望まれる。 単に前年度実績を目標として横置きするのではなく、必要度に応じて適切な目標設定を行うことができないか検討すること。 (関 ふ佐子)	事業内容の一部 改善	医師の医療技術の向上及び国民に対する安全・安心な医療の提供を図るために必要な事業であるが、より具体的な現状と課題の把握に努めることとし、必要度に応じて適切な成果目標の設定を行うこと。	-	年度内に改善を検討	必要度に応じて適切な目標設定を行うことができないか検討する。
2051	医政局	看護教員養成支援事業（通信制教育）	レビューシートには、e-ラーニングの必要性も含めて、事業の概要をより具体的に記載し、その課題から長期アウトカムといった全体のロジックを構築していくこと。未受講者数の解消が事業の目的であるため、未受講者の数を課題として挙げ、その減少割合をアウトカムとして設定することが望まれる。 単に前年度実績を目標として横置きするのではなく、必要度に応じて適切な目標設定を行うことができないか検討すること。 (関 ふ佐子)	事業内容の一部 改善	安定的に看護教員を養成するために必要な事業であるが、必要度に応じて適切な成果目標の設定を検討すること。	-	年度内に改善を検討	必要に応じて適切な目標設定を行うことができないか検討する。
2055	医政局	特定機能病院管理者研修事業	本事業の目的に鑑み、より適切なアウトカム指標を設定する余地がないかについて検討すること。（中益 陽子）	事業内容の一部 改善	特定機能病院の医療安全確保を図るために必要な事業であるが、事業の効果測定がより一層適切に実施できるよう、別のアウトカム指標を設定することはできないか等を検討すること。	-	年度内に改善を検討	他のアウトカム指標の設定等について検討を行う。
2056	医政局	ICTを活用した在宅看取りに関する研修推進事業	本事業の目的に鑑み、より適切なアウトカム指標を設定する余地がないかについて検討すること。（中益 陽子）	事業内容の一部 改善	本事業は看護師の資質向上並びに在宅での看取りにおける死亡診断に関わる手続きの整備のために必要なものであるが、他のアウトカムの設定について検討を行うこと。	-	年度内に改善を検討	他のアウトカムの設定について検討を行う。
2057	医政局	歯科補てつ物製作過程等の情報提供推進事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。（中益 陽子）	現状通り	安全・安心な歯科医療を提供するために必要な事業であり、引き続き、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2058	医政局	歯科医療の展開に向けた協議・検証事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。（中益 陽子）	現状通り	具体的な歯科医療の展開方策を検討するために必要な事業であり、引き続き、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2064	医政局	患者安全推進（PSA）事業	引き続き効率的な事業の運営に努めること。（高久 玲音）	現状通り	医療安全についての医療関係者の意識を向上し、医療機関や医療関係団体における組織的な取組みの促進を図るとともに、医療安全に対する国民の理解と認識を深めるために必要な事業であり、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-

(単位：百万円)

予算事業 ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2077	医政局	医療事故調査等支援団体等連絡協議会運営事業	引き続き競争性を確保し、適切な事業運営に努めること。(高久 玲音)	現状通り	医療の安全を確保するために必要な事業であり、引き続き、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2078	医政局	歯科ヒヤリ・ハット事例収集等事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	医療従事者間で共有して医療安全を向上させるために必要な事業であり、引き続き、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2079	医政局	医師法と刑事責任との関係等についての調査検討事業	「2023年度は調査範囲を諸外国まで拡大したため、判例分析数は目標値である10例を超過達成」したことを鑑みて、国内と海外で判例分析数の目標値を別々に設定するなど、適切な事業評価の指標について検討すること。(高久 玲音)	事業内容の一部改善	医療行為と法的責任との関係等について整理するために必要な事業であるが、国内と海外で判例分析数の目標値を別々に設定することについて検討すること。	-	執行等改善	国内と海外で判例分析数の目標値を別々に設定した。
2097	大臣官房厚生科学課	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター施設整備費	必要性のある経費であると認識しています。偶発的な事情もありますが、正確な進捗がセンターのより一層の円滑運営につながりますので、進捗管理も含め、今後とも適正な執行に努めてください。(井出 健二郎)	現状通り	引き続き、必要な予算を確保し、進捗管理を含め適正な執行に努めること。	-	現状通り	適宜、工事の進捗状況を把握し、予算の適切な執行に努める。
2098	大臣官房厚生科学課	国立研究開発法人国立国際医療研究センター施設整備費	事業の必要性は認識しています。諸事情も理解しつつも、滞りなく移管していくことが、センターの円滑運営につながります。進捗管理の徹底をお願いします。(井出 健二郎)	終了予定	事業移管に伴い、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
2105	感染症対策部	感染症予防事業費等負担金(感染症発生動向調査事業を除く)	引き続き、必要な予算額を確保し適正な執行に努めること。(井野 麻美)	現状通り	本事業は、感染症の発生を予防し、そのまん延を防止するために必要な事業であることから、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
2111	感染症対策部	予防接種健康被害者保健福祉相談事業費	実績等を踏まえ適切な予算額を確保し、適正な執行に努めること。(井野 麻美)	現状通り	予防接種法に基づく医療費・医療手当、障害児養育年金、障害年金の支給を受けている者であって居宅において介護を受ける者の医療、介護等に関し、その家庭からの相談に応ずる事業その他の保健福祉事業の推進等に必要事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2114	健康・生活衛生局	肝炎治療特別促進事業費	実績等を踏まえ適切な予算額を確保し、適正な執行に努めること。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	執行実績を踏まえ、予算額を縮減すること。	▲200	縮減	今後も引き続き必要な予算額の確保・適正な執行に努めることとする。なお、令和7年度要求額については、医療技術の進歩に伴い、事業対象者（C型肝炎患者）が減少していることから、予算の減額を行っている。
2119	感染症対策部	予防接種従事者研修事業費	引き続き必要な予算額を確保し適正な執行に努めること。事業の効果測定をより適切に行えるよう、成果指標の設定について検討することが望ましい。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	予防接種にかかる事故等を未然に防止し、有効かつ安全な予防接種の実施を図るための人材育成等に必要事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。また、事業の効果測定をより適切に行えるよう、成果指標の設定について検討すること。	-	年度内に改善を検討	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。事業の効果測定をより適切に行えるよう、成果指標の設定について検討を行う。
2124	感染症対策部	病原体等管理体制整備事業	長期的な目的が問題事業の発生防止であるため定量的なアウトカム指標の設定に馴染まない点は首肯することができる。2022年度以降の執行率が低調に推移しているため、予算規模については適切な時期に再検討することが望ましい。(大屋 雄裕)	事業内容の一部改善	活動実績が低調に推移している要因を分析し、執行率の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	引き続き、効率的な執行を行いつつ、執行率が低調に推移している要因を分析し、その改善に向けた対応を検討する。
2126	感染症対策部	ワクチン等対策事業	2022・23両年度の執行率が極めて低い。これは特に22年度補正で多額の予算が措置されたためと思われるが、必要性を再度精査して事業規模の適正化を図る必要がある。アウトプット・アウトカム指標に関する活動実績も示されていないため、現状に対応して再検討する必要がある。(大屋 雄裕)	事業内容の一部改善	保健衛生上必要不可欠なワクチン・抗毒素の国家買上げ及び備蓄を行い、その需給調整等に必要事業であるが、事業規模を踏まえた必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。また、アウトプットやアウトカム指標に関する活動指標を示すこと。	-	執行等改善	繰越が生じたのは、感染症危機に対応するための医薬品等の確保において、その調達に難航した等の影響によるものである。公衆衛生上欠かせない医薬品の確保にあたって、適正かつ必要な予算を引き続き確保していきたい。アウトプット・アウトカム指標に関する活動実績については追記を行った。
2129	感染症対策部	HTLV-1対策推進費	おそらくパンデミック下で活動が制限されたことにより2021・22年度の執行率がごく低くなっているが、23年度にはおおむね回復している。この水準が適正なのではないかと思われるが、必要であれば適切な時期に予算規模について検討されたい。(大屋 雄裕)	現状通り	HTLV-1対策推進協議会の開催等に必要事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	現状、2023年度と同程度の執行が今後も発生する見込みとなっているため、引き続き適正かつ必要な予算の確保に努める。
2130	感染症対策部	検疫業務に必要な事業	新型コロナウイルス感染症対策のために多額の補正予算が措置されたため執行率が極めて低い数値になっている。同感染症が検疫対象から除外されたことも踏まえて必要性を再検討し、適切な対応を取られたい。事業目的が我が国に常在しない感染症の侵入防止であるため定量的な評価に馴染まないとの説明は首肯することができる。一応応札の解消に努めること。(大屋 雄裕)	事業内容の一部改善	国内に常在しない感染症の病原体が、船舶又は航空機を介して国内に侵入することを防止することなどに必要事業であるが、事業規模を見直した上で必要な予算額を確保し、一応応札の解消を含め、適正な執行に努めること。	-	年度内に改善を検討	令和6年度当初予算より新型コロナウイルス感染症が5類感染症に変更されたことを踏まえた予算規模としている。執行にあたっては、一応応札の解消を含めた適正な執行に努める。
2134	感染症対策部	エイズ対策費	執行率がやや低調に推移しているため、適切な時期に予算規模について検討することが望ましい。(大屋 雄裕)	事業内容の一部改善	「後天性免疫不全症候群に関する特定感染症予防指針」に基づくエイズ対策の推進に必要な事業であるが、今後の執行見込みを適切に反映させた予算規模を検討した上で予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	年度内に改善を検討	引き続き必要な予算額を確保し適切な執行に努めるとともに、エイズ対策をより一層推進できるような事業内容を検討し執行率の改善を図る。

(単位：百万円)

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2136	感染症対策部	AMR対策推進費	23年度の執行率が低水準となっている。22年度と比較して当初予算自体が増額されたことが一因と考えられるが、理由を精査して必要であれば予算規模を再検討する必要がある。一者応札の解消に努めること。（大屋 雄裕）	事業内容の一部改善	今後の執行見込みを適切に反映させた予算額を確保し、一者応札の解消を含めた適正な執行に努めること。	-	年度内に改善を検討	今後の執行見込みを適切に反映させた結果、前年度予算より増額となった。執行にあたっては、一者応射の解消を含めた適正な執行に努める。
2151	医薬局	エイズ発症予防に資するための血液製剤によるHIV感染者の調査研究等事業	必要な事業と認識しています。今後とも適正な業務の執行に努めてください。（井出 健二郎）	現状通り	エイズ患者遺族等の精神的な苦痛の緩和を図ること等のために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めていく。
2156	健康・生活衛生局	国立ハンセン病療養所等入所者家族生活援護委託費	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。（橋爪 幸代）	現状通り	ハンセン病問題の解決の促進に関する法律に基づき実施される国立ハンセン病療養所入所者の親族で生活が困難な者に対する支援のため必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
2160	健康・生活衛生局	アレルギー情報センター事業費補助金	研修会の実際の実施回数やその参加人数には限界があるのではないかと思われるため、知識啓発のための動画の作成やその再生回数なども指標とできないかなど、正しい知識の普及啓発のための他の方法も検討すること。（橋爪 幸代）	事業内容の一部改善	より効果的な他の手法を検討し、必要に応じて新たな活動指標を設定すること。	-	年度内に改善を検討	普及啓発に関して、ホームページの閲覧数など、より効果的な指標の設定を検討してまいりたい。
2161	健康・生活衛生局	リウマチ・アレルギー特別対策事業	引き続き、地域の実情に応じた執行となっているかを分析し、適正な業務執行を行うこと。（橋爪 幸代）	現状通り	アレルギー疾患等の重症化の予防及び症状の軽減等を図るために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
2172	健康・生活衛生局	からだの痛み相談支援事業	今後の事業実施に際しては、事業の目的を勘案したうえで、引き続き適正な業務執行を行うこと。（加藤 達也）	現状通り	疼痛患者等からの相談支援に必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
2181	健康・生活衛生局	代謝異常児等特殊ミルク供給事業	今後の事業実施に際しては、当事業の目的を踏まえて、引き続き適正な業務執行を行うこと。（加藤 達也）	現状通り	先天性代謝異常等に罹患している児童が必要としている特殊ミルクの供給体制の整備に必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めたい。

(単位：百万円)

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2182	健康・生活衛生局	循環器病対策費	アウトカム3のグループワークをWebミーティングにすることで受講者数が増加していることからみても、アウトカム4の動画再生回数については、周知方法や再生ニーズの高い動画の分析等により増加が見込めるのではないかと。前年度実績を目標とするのではなく、適切な目標設定を行うことができないか検討すること。（橋爪 幸代）	事業内容の一部改善	より適切な活動指標を設定すること。	-	年度内に改善を検討	普及啓発について、過去の再生回数の増加数以上を目標とするなど、より適切な目標設定を検討してまいりたい。
2188	健康・生活衛生局	臓器移植対策事業	臓器移植の公平かつ効果的な実施は重要ななか、臓器提供者数は増えていない。その対策として、あっせん事業が効果的に推進されるよう、本事業の目的に鑑み、アウトプットから最終アウトカムまでのロジック・指標を引き続き検討することが望まれる。また、連携体制構築事業拠点施設数の目標値の設定にあたっては、単に前年度の成果実績を横置きするのではなく、必要性などに即した適切な目標設定を行うことが出来ないか検討すること。（関 ふ佐子）	事業内容の一部改善	より適切な成果指標の設定を検討すること。	-	年度内に改善を検討	臓器提供者数や臓器移植推進に関する施策の最終目標である臓器移植の実施件数が増加されるようアウトプットから最終アウトカムまでのロジック・指標の設定を年度内に改善していくことを検討する。また、連携体制構築事業拠点施設数の目標値の設定にあたっては、事業を進めていく中でより適切な目標設定ができないか年度内に改善を検討する。
2189	健康・生活衛生局	移植対策（造血幹細胞）事業	単に前年度実績を目標として横置きするのではなく、必要に応じて適切な目標を設定できないか検討すること。短期アウトカムと長期アウトカムのロジックの流れや指標とする評価基準を再検討するなど、本事業の目的に鑑み、アウトプットから最終アウトカムまでのロジック・指標が適切かどうかを検討すること。（関 ふ佐子）	事業内容の一部改善	より適切な成果指標の設定を検討すること。	-	年度内に改善を検討	アウトプット、アウトカムおよび各目標値について、施策の効果等がわかるよう適切な内容に見直しを検討してまいりたい。
2207	健康・生活衛生局	放射線影響研究所補助金	長期アウトカムとして、論文の発表数をあげているが、調査研究の評価は、その内容の良し悪しで図るべきである。成果物の公表件数から図ると、件数の確保が質の確保より優先されかねない。論文の被引用件数の推移を評価するなど、評価指標のさらなる検討が望まれる。（関 ふ佐子）	事業内容の一部改善	より適切な成果指標の設定を検討すること。	-	年度内に改善を検討	放影研が行っている科学的調査研究は、国際機関及び世界各国の放射線防護の安全基準の基礎として採用されるなど、人類にとって有意義なものとなっているが、より適切な成果指標がないかについては今後も検討していく。
2212	医薬局	日本薬局方調査事業	定性的な成果指標を設定した事業としてとして対象となっています。成果目標の設定とその実現に向けて引き続き、執行率を意識していただきながら業務執行していただきたく存じます。（井出 健二郎）	事業内容の一部改善	医薬品の性状及び品質の適正を図るために必要な事業であるが、定量的な成果目標の設定についての検討を行いつつ、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	年度内に改善を検討	定量的な成果目標の設定についての検討、必要な予算額を確保、適正な執行に努める。
2220	医薬局	医薬品事故障害者対策事業	定性的な成果指標を設定した事業として対象となっています。今後も成果目標の達成につき、適正な業務執行に努めてください。（井出 健二郎）	現状通り	スモン患者の福祉の向上のために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
2222	医薬局	医薬品副作用等被害救済事業費等補助	必要な事業であると認識しています。これまで通り、さらに今後とも適正な業務の執行に努めてください。なお、長年にわたる事業ですので、節目の折には、事業のふりかえりをお願いします。（井出 健二郎）	現状通り	医薬品の副作用又は生物由来製品を介した感染等による健康被害の迅速な救済等のために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	前回の点検から3年経ち、今回の点検となった。今後も3年の周期で点検を実施し、事業の振り返りを行うことで、引き続き適切に事業を行っていく。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2223	医薬局	医薬品等事故対策事業	定性的な成果指標を設定した事業として対象となっています。必要な事業と認識していますので、引き続き成果目標の設定と遂行、そして場合によっては身の丈に合った予算額の設定を検討してみたいかがでしょうか。（井出 健二郎）	事業内容の一部改善	医薬品等による健康被害に係る訴訟事務等に対応するために必要な事業であるが、定量的な成果目標の設定についての検討を行いつつ、引き続き、執行見込みを踏まえて必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	年度内に改善を検討	本事業においては、医薬品の副作用による健康被害に対する損害賠償請求などに備えて確保している賠償償還払戻金の執行率が低いことで、事業全体の予算執行率が低調となっている。これは、救済のための基金を設けておらず、賠償償還払戻金から損害賠償金を執行するような事案が現時点においては存在しないことや、HPVワクチン訴訟の個別原告に対する損害賠償の算定について司法判断がなされておらず、訴訟が係争中であること、が主な要因と考えられる。しかし、賠償償還払戻金については、現在係争中の損害賠償請求事案以外にも、今後も起こりうる医薬品の副作用による健康被害に対する損害賠償への備えとして一定程度の額を確保しておく必要がある。この他、全国で提訴されている薬害C型肝炎訴訟については、新型コロナウイルス感染症の拡大で、感染防止の観点からオンラインを活用するなど、必要最小限の出廷に留めており、現在も感染者が増加傾向にあることから、こうした対応を継続していることから職員旅費の執行残が生じているもの。今後は事態に即した予算編成を行うべく、定量的な成果目標の設定を行う。
2224	医薬局	エイズ患者遺族等相談事業	定性的な成果指標を設定した事業として対象となっています。必要な事業であることを認識していますので、目標設定とその実現に向けて今後も業務執行に努めてください。（井出 健二郎）	事業内容の一部改善	エイズ患者遺族等の精神的な苦痛の緩和を図ること等のために必要な事業であるが、定量的な成果目標の設定についての検討を行いつつ、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	年度内に改善を検討	定量的な成果目標の設定について、年度内に検討いたします。
2227	医薬局	安全対策推進事業費	実績等を踏まえ適切な予算額を確保し、適正な執行に努めること。繰越を踏まえて積算を見直し、執行状況の改善を図ることが望ましい。（井野 麻美）	事業内容の一部改善	より充実した副作用対策を推進し、国民が安心して医薬品等を使用するための環境を整備するために必要な事業であるが、執行率が低調となっている要因を分析の上、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	年度内に改善を検討	執行率が低調となっている主な理由は、当該年度の補正予算で計上した予算を翌年度へ繰り越していることが挙げられる。そのため、補正予算の検討にあたっては、執行スケジュールを踏まえて行っていきたい。
2228	医薬局	医薬品等GVP（製造販売後安全管理基準）対策事業	実績等を踏まえ適切な予算額を確保し、適正な執行に努めること。（井野 麻美）	現状通り	GVPの適合性評価を各都道府県で一律かつ適正に確保するために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	今後も実績等を踏まえ適切な予算額を確保し、適正な執行に努めていく。
2231	医薬局	医薬品迅速分析法等作成事業	実績等を踏まえ適切な予算額を確保し、適正な執行に努めること。（井野 麻美）	現状通り	都道府県における医薬品の監視・取締りの効率化を図るために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めていく。
2252	医政局	医薬品等産業振興費	今後の事業実施に際しても、引き続き適正な業務執行を行うこと。（寺田 麻佑）	現状通り	後発医薬品の使用促進、医薬品産業・医療機器産業に関する諸情報の収集・分析及び総合的な調査研究を行い、積極的に産業政策の企画立案に取り入れるために必要な事業であり、引き続き適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き適正な執行に努める。

(単位：百万円)

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2256	医政局	先進医療制度対策費	今後の事業実施に際しても、引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	現状通り	医薬品医療機器等法上の承認等を得ていない医薬品・医療機器を用いた医療技術等を、一定の要件の下に「先進医療B」として認め、保険診療と併用できるとし、医薬品医療機器等法上の承認申請等につながる科学的評価可能なデータ収集の迅速化を図るために必要な事業であり、引き続き、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2264	医政局	医療系ベンチャー育成支援事業	今後の事業実施に際しても、引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	現状通り	医療系ベンチャーを育てるエコシステムの確立を図るために必要な事業であり、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き適正な執行に努める。
2266	保険局	高齢者医療制度円滑運営事業費補助金(後期高齢者医療制度システム改修事業)	実績等を踏まえ適切な予算額を確保し、適正な執行に努めること。(井野 麻美)	現状通り	後期高齢者医療制度システム改修事業については、引き続き、システム改修等に係るコストの削減に努めつつ、実績等を踏まえて必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	国庫補助額は実績が予算要求での見込みを下回っていることから、予算要求では実績等を踏まえて必要な予算額を確保するとともに、事業運営に関しても引き続きコストの削減に努めながら随時点検を行い、適正な執行に努めたい。
2268	保険局	後期高齢者医療制度関係業務事業費補助金	引き続き、必要な予算額を確保し適正な執行に努めること。(井野 麻美)	現状通り	引き続き、システム改修等に係るコストの削減に努めつつ、後期高齢者医療広域連合や国保中央会に対し、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、システム開発項目の重点化を図り、コスト削減に努めるとともに、後期高齢者医療広域連合や国保中央会に対し、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めたい。
2270	保険局	高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金	実績等を踏まえ適切な予算額を確保し、適正な執行に努めること。(井野 麻美)	事業内容の一部改善	70～74歳の被保険者等の患者負担特例措置は終了しており、今後請求遅れ分もなくなるため、実績等を踏まえて要求額を適切に見直すこと。	▲1	縮減	令和7年度要求において、実績等を踏まえ要求額を見直している。
2274	保険局	行政指導費	実績等を踏まえ適切な予算額を確保し、適正な執行に努めること。(井野 麻美)	現状通り	行政指導費については、引き続き各経費の必要性の検証やコスト削減を図りつつ、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	これまでの執行実績を考慮した上で、必要額を精査し、予算額の確保に努めるとともに、執行にあたっては、経費の必要性を検証し、コスト削減を図り、適正な執行に努める。
2275	保険局	医療保険制度企画調査費	事業の性質から定量的な長期アウトカム指標の設定に馴染まないとの説明は首肯することができる。引き続き適切な執行に取り組まれたい。(大屋 雄裕)	現状通り	引き続き、局内全体の業務量を考慮しつつ必要な期間業務職員の確保に努め、適正な予算確保と執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2276	保険局	健康保険組合指導等に必要経費	引き続き適切な執行に取り組まれたい。(大屋 雄裕)	事業内容の一部改善	いずれのアウトカムも成果実績は目標値を達成しておらず、特にアクティビティ1の長期アウトカムについては、2021年度と比較して2022年度の成果実績が大きく下がっているため、要因を分析の上、目標値の達成に向けて改善を図ること。 また、一者応れとなっている調査事業については、要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	健康スコアリングレポートの効果検証アンケートによりアウトカムの実績値を記載しているが、設問の設計の仕方により実績値が変動しているため、今後アンケートの仕様を整理していく。 また、一者応れとなった調査事業についてはその後公共調達による応れを行っていないが、今後公共調達を実施する場合には一者応れとならないよう対策を講じていく。
2277	保険局	国民健康保険保険者等指導費	執行率がやや低調に推移しているため予算規模について検討することが望ましい。(大屋 雄裕)	現状通り	ブロック会議等の開催を通じて国民健康保険事業の運営にあたって正確な知識・スキルの普及や現場の士気の高揚等を図るために必要な事業であり、引き続きコスト削減に努めるとともに、実績等を踏まえて適正な予算確保と執行に努めること。	-	現状通り	コロナの影響で実施ができていなかった事業が再開されることにより、執行率は上昇するものと思われるが、引き続きコスト削減に努めるとともに、実績等を踏まえて適正な予算確保と執行に努める。
2278	保険局	医療担当者指導費	説明会の回数だけでなく参加者数や理解度など定量的な指標の設定を考慮すべきではないか。 22・23年度の執行率がやや低調なので予算規模については検討する余地がある。 一者応れの解消に努めること。(大屋 雄裕)	事業内容の一部改善	説明会の回数だけでなく参加者数や理解度など定量的な指標の設定について検討を行うこと。 また、診療報酬改定作業に必要な経費であり、引き続きコスト削減に努めるとともに、実績等を踏まえて適正な予算確保と執行に努めること。	-	年度内に改善を検討	必要な予算額を確保し、適切な執行を行うとともに、執行率が向上するよう改善に努めることとする。また、対象や参加者等の定量的な指標の設定について検討する。
2279	保険局	診療内容及び薬剤使用状況調査費	今後の事業実施に際しては、当事業の目的を踏まえて、引き続き適正な業務執行を行うこと。(加藤 達也)	事業内容の一部改善	薬価制度、後発医薬品の使用促進等の検討に係る基礎資料を得るために必要な経費と認められるが、一者応れとなっている要因を分析し、改善を図ること。	-	執行等改善	入札公告後、メール等で入札参加の声掛けを行うなど、一者応れの改善に努めて参りたい。
2280	保険局	医療保険統計分析等経費	今後の事業実施に際しては、当事業の目的を踏まえて、引き続き適正な業務執行を行うこと。(加藤 達也)	事業内容の一部改善	医療保険各制度の事業状況の把握のために必要な経費と認めるが、執行率が低調であるため、要因を分析し、実績を踏まえて予算額を見直す等改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	執行率低調である要因を分析し、実績を踏まえて真に必要な予算額を精査して参りたい。
2282	保険局	後期高齢者医療企画指導費	本事業は後期高齢者医療制度を円滑に運営していくうえで重要であるところ、執行率をあげる工夫が求められるほか、補正予算を請求した理由の説明も必要となる。それぞれのアクティビティにつき、よりきめ細かくアウトカムを設定するほか、直近の事業内容を点検し具体的に結果を示すことが望まれる。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	後期高齢者医療制度の円滑かつ適正な運営を図る観点から必要な事業であるが、執行率が低調であるため、実績等を踏まえて要求内容を見直し、適切な予算額を確保すること。	-	年度内に改善を検討	委員がご懸念されている前年度において執行率が低水準となった理由については、補正予算の繰越が主な要因であったところ、次年度においては別個な事業に係る要求額となり、当該経費については別途精査しており執行率については改善が見込まれる。 また、当該アクティビティについては、恒常的に後期高齢者医療制度の円滑かつ適正な運営を図るものであり、短期・中期的に可視化できる成果を求める性質のものではないため、長期アウトカムのみとしているところ。
2283	保険局	国民健康保険の財政対策に必要な経費	費用対効果や効率を精査し、国民健康保険組合の所得状況等報告をオンライン化・事業効率化により外部業者に委託することなく実施できた点等は評価しうる。(関 ふ佐子)	廃止	「改善の方向性」に記載のとおり、事業を外部業者に委託することなく実施可能となったため、令和6年度をもって廃止すること。	▲1	廃止	オンライン化、事業効率化により、事業を外部業者に委託することなく実施可能となったため、令和6年度をもって終了とする。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2285	保険局	顧問医師等の雇 上げに要する経 費	顧問医師団会議について参加者に対するアンケート等を行い満足度などを評価アウトカムに設定することも検討するべきではないか。「専門分野の第一線で活躍されている参与に助言いただく」としても、参加者の役に立っているかは不明である。 (高久 玲音)	事業内容の一部 改善	保険診療の質的向上及び医療費の適正化のために必要な経費であると認められ、2023年度は執行率が改善されているため、引き続き実績等を踏まえつつ、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。 また、顧問医師団会議について、参加者に対するアンケート等を行い満足度などを評価アウトカムに設定することについて検討を行うこと。	-	年度内に 改善を検 討	ご指摘いただいたアンケートについて、これを取得することとし、その結果を指標とすることが可能であるか、今後検討して参りたい。その上で、予算要求においては、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めることとする。
2294	保険局	全国健康保険協 会業績評価関係 経費	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適切な執行に努めるとともに、生活習慣病予防健診の実施率の向上に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算の確保及び適正な執行を行い、効率的な目標達成に努める。
2295	保険局	診療報酬体系見 直し後の評価等 に係る調査に必 要な経費(診療 報酬の見直しに 係る意見募集に 必要な経費、見 直し後の診療報 酬体系について の評価に係る調 査及び先進医療 に関する調査研 究)	引き続き適切で効率的な事業運営に努めること。(高久 玲音)	事業内容の一部 改善	診療報酬改定の効果検証等に必要な経費であるが、随意契約(不落・不調)となっているものについては、要因分析を行い、競争性の確保を図ること。	-	執行等改 善	入札を検討していた事業者へこれまで聴取したところ「業務仕様上、調査から報告までの業務量が多く、事業所における体制確保が難しくなっていること」「新型コロナウイルス感染症の拡大に対する対応を求めていること、調査業務の難易度が高いこと」などが入札を見送った要因であったことから、令和6年度以降の調査においては、新型コロナウイルス感染症の対応は求めないこととし、また、診療報酬の調査実績のある事業者への声かけを幅広く行うことで、一者応れの改善に努めることとしている。
2306	保険局	診療報酬体系見 直し後の評価等 に係る調査に必 要な経費(薬剤 師等病棟業務実 態調査費)	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。(高久 玲音)	事業内容の一部 改善	診療報酬改定の効果や課題を検証するために必要な経費であるが、随意契約(不落・不調)となっていることから、要因分析を行い、競争性の確保を図ること。 2023年度は執行率の改善が見られるため、引き続き実績等を踏まえつつ、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	執行等改 善	応れ条件の見直し、履行期間をより確保することにより、一層の競争性を確保して、引き続き一般競争入札(最低価格落札方式)を行い、今後も適正な事業執行を行って参りたい。
2310	保険局	医療介護総合確 保促進会議に要 する事業	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な事務執行を行うこと。(高久 玲音)	事業内容の一部 改善	地域における医療及び介護の総合的な確保を促進するために必要な経費であるが、執行率が低調であるため、実績等を踏まえて適切な予算額に見直しを行い、改善を図ること。	-	年度内に 改善を検 討	次年度以降、予算額の見直しやより効果的な会議開催ができないか検討し、引き続き、適正な執行に努めていく。
2315	保険局	療養費制度の見 直し等に要する 経費	令和5年度だけでなく令和3年度・同4年度も低執行率が続いていることから、引き続きその理由を分析すること。(中益 陽子)	事業内容の一部 改善	療養費制度の適正化や、医療DX等の推進のため療養費制度に係る業務効率化を図るために必要な経費であると認められるが、執行率が低調な状況が続いているため、実績等を踏まえ、予算額の見直し等を検討すること。	-	執行等改 善	本事業では、療養費の次期改定に向けた検討を行うに当たり必要な基礎資料を得るために、これまでも検討専門委員会における議論を踏まえ、実施すべきと想定された事業について、予算要求していたが、療養費改定議論の検討において予算要求時の調査対象が基礎資料の対象とならなかったため、執行率が小さくなったものである。今後は、療養費検討専門委員会における議論を踏まえ、次期療養費改定に向けた引き続きの検討課題について調査を確実に実施する事業を精査し、それに基づき予算要求を行う。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2316	保険局	高齢者医療特別負担調整交付金	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	抛出金負担の重い保険者への負担軽減対策として必要な事業であり、事業の目的が達成されるよう、引き続き、必要な予算額を確保し、適切な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適切な執行に努めることとする。
2320	保険局	予防・健康づくりに関する実証事業	今後の事業実施に際しても、引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	事業内容の一部改善	保険者等によるエビデンスに基づく予防・健康づくりの取組を促進するために必要な事業と認められるが、執行率が低調であるため、要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	今後の事業実施に際しても、引き続き適正に執行する。所見を踏まえ、執行率が低調となった要因を分析し、今後の検討課題とさせていただき、適切な執行に努める。
2321	保険局	審査支払機関における審査の判断基準の統一化を推進するための連絡会議に必要な経費	今後の事業実施に際しても、引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	事業内容の一部改善	審査支払機関における審査の判断基準の統一化を推進するために必要な経費であり、2021～2023年度の執行実績が0であることから、実績等を踏まえて必要な予算額を検討し、適正な執行に努めること。	-	年度内に改善を検討	連絡会議の開催に必要な予算額を確保し、参加を求める団体等を検討し、適切な執行に努めることとする。
2326	保険局	療養病床転換助成に必要な経費	本事業の実施を通して得られる知見については、今後の類似事業にも利活用を行うこと。(寺田 麻佑)	現状通り	事業終了予定年度の令和7年度まで引き続き、実績等を踏まえて必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	本事業の実施を通して得られる知見については、今後の類似事業にも利活用する。
2327	健康・生活衛生局	地域保健従事者現任教育推進事業	保健指導従事者の効果的かつ高度な保健指導技術と知識の向上を図ることを目的とする自治体保健師に対する研修は重要な事業である。そうであるからこそ、事業のロジック、各アウトカムは、事業の政策目標達成を図る指標を設定する必要がある。本事業のアウトカムとしては、公衆衛生看護師研修の受講生の満足度に加えて、課長級以上の総括保健師の割合といった間接的な指標ではなく、保健指導従事者の指導技術と知識の向上をより直接的に評価する別の指標を検討していくこと。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、新たな成果指標の設定を検討すること。	-	年度内に改善を検討	現時点で効果的に測定できる成果指標はないものの、今後の検討課題としていきたい。
2329	健康・生活衛生局	地域保健総合推進事業費	目標値の設定にあたっては、単に前年度の成果実績を横置きするのではなく、必要性などに即した適切な目標設定を行うことが出来ないか検討すること。調査研究の成果を報告書刊行・学会発表・HPへの掲載により公表する点は評価できる。他方で、研究調査の評価は、その内容の良し悪しで図るべきであり、成果物の公表件数から図ると、件数は確保できるものの中身の薄い調査研究が進められるリスクを高めうる。成果物の質を専門家が評価するなど、より実質的な評価指標の策定が望まれる。また、HPの閲覧を指標とする場合、目標値の数の根拠も示すこと。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	より適切な成果指標の設定を検討すること。	-	年度内に改善を検討	成果指標については今後の検討課題とさせていただき、適切な執行に努める。

(単位：百万円)

予算事業 ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2331	健康・生活衛生局	地域保健活動普及等経費	執行率が低下した場合、それにあわせて予算を請求すること。地域保健活動の充実強化は重要であり、本事業のロジック（短期アウトカム、中期アウトカム、長期アウトカム）は、本事業の政策目的達成に向けた政策実現経路を適切に示しているものとなっているかを検討すること。各アウトカムの達成率が伸び悩んでいる要因を探り、指標の見直しを含めて、その対策を図る必要がある。アクティビティからアウトカムにつながるロジックの論理に少し飛躍がある。サービスの受け手である生活者個人の立場に立った地域保健活動の充実強化という本事業の目的を図ることが可能となる指標を設定すべきであるほか、無理に複雑なロジックを設定しなくとも良いのではないかと。（関 ふ佐子）	事業内容の一部改善	成果実績が低調に推移している要因を分析し、執行率の改善を図ること。また、より適切な成果指標の設定を検討すること。	-	年度内に改善を検討	執行額については、今後の検討課題とさせていただき、適切な執行に努める。また、成果指標については現時点で効果的に測定できる成果指標はないものの、今後の検討課題としていきたい。
2337	健康・生活衛生局	健康増進事業	長期アウトカムとして「国民健康の増進」のような定性的なアウトカムだけではなく、複数の定量的なアウトカムを設定し、定性的なアウトカムも踏まえて総合的に判断するように改めるべきである。（高久 玲音）	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、新たな成果指標を設定すること。	-	年度内に改善を検討	本事業を評価できる指標については、長期アウトカムで設定している最終目標「国民の健康の増進の総合的な推進を図る（平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加）」と同様に、健康日本21で定めているものの、一定期間経過後に、長期で評価を行う指標であるため、現時点で長期アウトカムにつながるような定量的に評価を行うアウトカムを設定することは困難であると考え、ご指摘の定量的な成果指標の設定についても検討してまいりたい。
2340	健康・生活衛生局	特殊な調理に対応できる調理師研修事業	今後の事業実施に際しては、（競争性確保に努めつつ、）引き続き適正な業務執行を行うこと。（高久 玲音）	現状通り	社会状況の変化に伴い、多様化・高度化する栄養や食事のニーズに対応できる調理師を育成するために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き必要な予算を確保し、適正な執行に努める。
2345	健康・生活衛生局	栄養ケア活動支援整備事業	本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも活用を行うこと。（高久 玲音）	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和5年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
2351	健康・生活衛生局	がん医療に携わる医師等に対する研修事業等	今後の事業実施に際しても、引き続き適正な業務執行を行うこと。（寺田 麻佑）	現状通り	がん対策基本法、がん登録法及びがん対策推進基本計画に基づくがん診断された時からの緩和ケアを実施するための医療従事者の育成等に必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
2353	大臣官房厚生科学課	健康危機管理体制の整備	定量的な成果指標を設定した事業として対象となっています。成果目標の設定とその実現をお願いします。執行率については年度により偏重が見られます。高位での平準化に向けてご努力ください。（井出 健二郎）	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、定量的な成果指標を設定すること。	-	年度内に改善を検討	定量的な成果目標の設定及び執行率について、年度内に改善を検討する。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2354	健康・生活衛生局	健康危機管理体制整備推進費	必要な事業であり、今後の事業実施に際しても、引き続き適正な業務執行を行うこと。（寺田 麻佑）	現状通り	地域における健康危機管理対策の基盤整備に必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
2356	健康・生活衛生局	災害時公衆衛生従事者緊急派遣事業	今後の事業実施に際しても、引き続き適正な業務執行を行うこと。（寺田 麻佑）	現状通り	震災後の被災地の保健師等の派遣等のニーズの把握や適切な地域に迅速に派遣する支援体制整備に必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
2364	健康・生活衛生局	食品安全に関するリスクコミュニケーション事業	今後の事業実施に際しても、引き続き適正な業務執行を行うこと。（寺田 麻佑）	現状通り	関係行政機関や地方自治体と連携して食品の安全に関する幅広いテーマで意見交換会を実施するなど、食品の安全に関して知識と理解を深めるために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること	-	現状通り	-
2365	感染症対策部	輸入食品の検査に必要な事業	今後の事業実施に際しても、引き続き適正な業務執行を行うこと。（寺田 麻佑）	現状通り	輸入食品等の一層の安全性を図ることを目的としている輸入食品等のモニタリング検査の実施に必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めていく。
2382	医薬局	麻薬中毒者収容保護事業	活動実績が低調に推移しており、事業廃止の方向性が示されていることから、必要な対策を行ったうえで、早期に事業を終了することが望ましい。（井野 麻美）	事業内容の一部改善	麻薬及び向精神薬取締法に基く麻薬中毒者の入院措置費等の実施のために必要な事業であるが、事業廃止の方向性が示されていることから、事業終了に向けて検討を進めること。	-	年度内に改善を検討	ご指摘のとおり、今後、本制度は廃止される見通しであるため、事業廃止後の精神保健福祉法に基づく対応を検討するとともに、制度を廃止するまでは、対象者が発生する可能性が少なからずあるため、発生した場合に備えて本事業の趣旨も鑑み適切な予算を確保してまいります。
2384	医薬局	危険ドラッグ対策費	引き続き、必要な予算額を確保し適正な執行に努めること。事業の効果測定をより適切に行えるよう、新たな成果指標の設定することが望ましい。（井野 麻美）	事業内容の一部改善	危険ドラッグの撲滅のために必要な事業であるが、定量的な成果指標の設定について検討を行いつつ、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	定性的な成果指標となっているアクティビティ2について新たな成果指標を設定することについて検討したが、麻薬に関する単一条約や向精神薬条約で新たに規制される物質については、国内での流通が確認されていないものも多く、国際的に足並みを揃えた対応を行うとともに、我が国での薬物乱用を未然に防ぐことが中心となるため、アクティビティ1のような検挙人数等の定量的な成果目標を設定できず、定性的な指標を設定せざるを得ない状況ではあり、現時点では現状通りとさせていただくが、より効果的な指標の検討は引き続き行ってまいりたい。なお、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
2385	医薬局	向精神薬対策費	予算の執行率が増減する理由については、一定の合理性があると思われる。引き続き適正な業務執行を行うこと（橋爪 幸代）	現状通り	向精神薬の乱用及び不正取引を防止するために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き必要な予算額を確保した上で、適正な執行に努めます。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2386	医薬局	医療用麻薬適正使用推進事業	講習会の開催とその周知による参加者の増加に引き続き努める必要があるが、講習会への参加の回数や規模については物理的な限界もあることから、時間や場所を問わずに参加を可能とするオンラインでの開催や動画化など、認知度向上のための新たな取組についても検討すること。（橋爪 幸代）	事業内容の一部改善	医療用麻薬の適正管理と適正使用の推進のために必要な事業であるが、事業の認知度向上のための新たな取組等の検討を行いつつ、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	年度内に改善を検討	ご指摘のとおり、会場を借りて講習会を開催するのは物理的に限界があることから幅広く講習会に参加いただけるよう、現在行っているオンラインでの開催を含め更なる周知を行うことなどを検討し、更なる認知度向上及び参加者の増加を促したいと思います。
2389	医薬局	麻薬取締部監察業務の充実強化	執行率が低調である理由を分析するとともに、必要がある場合には予算積算の見直し等を検討すること。（橋爪 幸代）	事業内容の一部改善	麻薬の取締りの透明性の確保と厳格な法令遵守の徹底を図るために必要な事業であるが、執行率が低調となっている要因を分析の上、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	年度内に改善を検討	本事業は諸謝金と委員等旅費の執行率が低かったことから全体の執行率も低調であったが、令和6年度からは執行率の高い職員旅費のみの予算措置となったため、引き続き計画的な監察を実施することにより、適正な執行に努めます。
2390	医薬局	毒物劇物取締法施行費	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。（橋爪 幸代）	現状通り	毒物及び劇物取締法に基づく監視指導の強化による保健衛生上の危害防止を図るために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めていく。
2393	健康・生活衛生局	生活衛生金融対策費	今後の事業実施に際しても、引き続き適正な業務執行を行うこと。（寺田 麻佑）	現状通り	生活衛生関係営業の衛生水準の確保及び振興等のため必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	適切な予算の確保・業務執行を引き続き行う。
2395	健康・生活衛生局	建築物環境衛生管理技術者国家試験費	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。（中益 陽子）	現状通り	建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づく国家試験の合格者及び、同法律に基づく講習会課程修了者に対する免状交付に必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適切な業務執行を行う。
2396	健康・生活衛生局	生活衛生関係営業対策事業費補助金	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。（中益 陽子）	現状通り	生活衛生関係営業の衛生施設の改善向上といった衛生水準の維持向上等に必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適切な業務執行に努めることで、衛生水準の維持向上を図る。
2401	政策統括官（統計・情報システム管理、労使関係）	就労条件総合調査費	必要な事業と認識しています。執行率は調達による節減と承知しました。今後とも適正な業務の執行に努めていただきたく存じます。（井出 健二郎）	事業内容の一部改善	執行率を踏まえ、予算額の縮減を検討すること。	-	現状通り	調達の結果を踏まえ、2024年度の予算額の縮減を行ったところであり、今後、執行率は改善する見込みである。引き続き、事業実施に必要な予算要求を行いつつ、適正な執行に努めて参りたい

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2402	雇用環境・均等局	家内労働安全衛生管理費	今後の事業実施に際しては、当事業の目的を踏まえて、引き続き適正な業務執行を行うこと。（加藤 達也）	事業内容の一部改善	執行率を踏まえ、予算額の縮減を検討すること。	▲1	縮減	家内労働安全衛生指導員の活動旅費について、執行状況を踏まえて見直し減額要求を行っている。
2403	雇用環境・均等局	女性労働者健康管理等対策費	今後の事業実施に際しては、当事業の目的を勘案したうえで、引き続き適正な業務執行を行うこと。（加藤 達也）	事業内容の一部改善	活動実績が当初見込みを下回った要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	-	執行等改善	アクティビティ①について、活動実績が当初見込みを下回った要因は、新型コロナウイルス感染症による母性健康管理措置が終了したため、都道府県労働局雇用環境・均等部（室）でのパンフレットの必要部数が減少したためと考えられるが、作成に当たっては、同部室に希望配付部数を確認しており、必要な部数の印刷を行っている。 引き続き、適切な予算執行に努めてまいりたい。
2407	労働基準局	労働安全衛生法に基づく免許・技能講習制度の安定的運営事業	基本的に必要な事業であり、所期の目的も達成し、点検結果、改善の方向性及び目標年度における効果測定に関する評価について記載も確認しました。今後とも適切な予算執行をお願いします。（井出 健二郎）	事業内容の一部改善	一者応れとなっている要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	一者応れにかかる改善策として、検討及び準備期間が十分確保できるよう公示期間を可能な限り長くするとともに、本委託が可能と考えられる事業者に声かけを行う予定。
2409	労働基準局	東電福島第一原発の緊急作業従事者に対する健康管理対策	不可欠な事業と理解しています。これまで通り、またさらに適正な業務の執行をお願いします。（井出 健二郎）	事業内容の一部改善	一者応れとなっている要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	一者応れ解消に向け、入札説明書受領者にヒアリングを行い、仕様書における業務内容の疑義事項を明確にすることで、応れ者の疑義を解消し、一者応れ解消に努める。
2419	労働基準局	受動喫煙防止対策助成金等	過年度の執行率を鑑みた予算要求額とすること。（井出 健二郎）	事業内容の一部改善	執行率を踏まえ、予算額の縮減を検討すること。また、活動実績が当初見込みを下回った要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	▲15	縮減	執行率を勘案した上で、実情に合わせて予算額の縮減を図った。なお、活動実績は受動喫煙対策が進み、受動喫煙に関する相談需要が減少していることから、需要に応じて縮減したものである。
2427	労働基準局	建設業等における安全衛生対策事業	必要な事業と認識しています。数年、予算額が定額な印象があります。執行率を勘案する中で、妥当な予算額の策定と、いわゆる予実管理を徹底させてください。（井出 健二郎）	事業内容の一部改善	事業実施に必要な予算額を適切に積算するとともに、一者応れとなっている要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	令和7年度以降も建設業の労働災害防止をより一層図っていく必要があるため、事業内容の見直し等の検討を行い、効率的な予算執行に努める。また、一者応れにかかる改善策として、検討及び準備期間が十分確保できるよう公示期間を可能な限り長くするとともに、本委託が可能と考えられる事業者に声かけを行う予定。

予算事業 ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2432	雇用環境・均等局	母性健康管理推進支援事業	今後の事業実施に際しては、当事業の目的を勘案して、引き続き適正な業務執行を行うこと。（加藤 達也）	事業内容の一部改善	執行率を踏まえ、予算額の縮減を検討すること。また、一者応札となっている要因及び活動実績が当初見込みを下回った要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	-	執行等改善	令和5年度事業の入札では一者応札であったが、同種事業を実施する事業者への声掛けの結果、令和6年度事業の入札は二者応札となったため、今後も積極的に声掛けを行い、複数事業者の応札を図ってまいりたい。 アクティビティ②のメール相談の実施については、SNS等を通じて事業主に活用を促すとともに、サイトのトップページから相談窓口のページに簡単にアクセスできるように、「働く女性の心とからだの応援サイト」の改修を行っている。 また、企業の母性健康管理等の取組を一層促進させるよう、引き続き、適切な予算執行に努めてまいりたい。
2445	労働基準局	自動車運転者の労働時間等の改善のための環境整備等	必要な事業との認識があります。ただ、執行率については年度による高低が散見されます。年度の事情を精査して、いわゆる予実管理をお願いします。（井出 健二郎）	事業内容の一部改善	年度ごとの執行率に高低が見られるため、各年度の個別事情を精査し、適正な予実管理に努めること。	-	年度内に改善を検討	各年度の個別事情を踏まえて事業規模を検討し、慎重に予実管理を行っていく。
2450	労働基準局	労災保険給付業務に必要な経費	今後の事業実施に際しては、事業の目的を勘案したうえで、引き続き適正な業務執行を行うこと。（加藤 達也）	事業内容の一部改善	一者応札となっている要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	▲9	縮減	主にシステム経費について、対応できる人員が確保できない等の理由により一者応札が生じていることが確認されたため、今後の調達時はこの確認結果等を踏まえた改善策を検討することとした。加えて、今後とも入札説明会に参加した業者に対し、入札を見送った経緯の聞き取り等を行うことで、引き続き一者応札の改善を図ってまいりたい。また、精神障害等の複雑困難事案の増加等もあり成果目標が未達成となったことから、各労働局の事務処理の効率化を検討する等改善を引き続き図ってまいりたい。なお、支出実績等を踏まえ、所要額の見直しを行ったものの、システム改修経費等の増により増額要求をしている。
2458	労働基準局	外科後処置費	今後の事業実施に際しては、当事業の目的を勘案して、引き続き適正な業務執行を行うこと。（加藤 達也）	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2467	労働基準局	労災特別介護施設設置費	施設ごとの中長期整備計画が作成されているのであれば、その適時な更新と、確実な執行のための準備を地方整備局と調整の上実現いただきたい。（加藤 達也）	事業内容の一部改善	計画的に工事の調達や実施を行うこと。また、一者応札の要因を分析し、改善を図るとともに、執行率を踏まえ、予算額の縮減を検討すること。	▲6	縮減	一部の工事において計画的に実施できなかった理由は、入札不落となったため当年度中に実施できず翌年度に繰り越す事案が発生した結果、当初の予定どおりに工事の調達をすることができず、年度内に予定していた工事全件を完了することができなかったことが挙げられる。今後は、余裕をもったスケジュールとなるよう施設所在地の都道府県労働局や支出委任先の地方整備局等の調達手続きを行う関係機関と十分な調整の上、適切な予算要求を行ってまいりたい。一部の工事で一者応札となった要因としては、昨今、建材高騰及び技能労働者不足等により、規模や単価が低い工事案件では、工事業者の参入が難しくなってきたことが上げられる。このような状況を受け、関連工事を併せて工事規模を大きくしたうえで予算要求や調達を行ったり、施工実績の緩和や適正な工期の確保をするなどした上で、工事業者の入札参加を促す取り組みを引き続き行っていくたい。なお、令和7年度予算要求においては、前年度より縮減することとした。
2470	労働基準局	長期家族介護者に対する援護経費	今後の事業実施に際しては、当該事業の目的に沿う形で、引き続き適正な業務執行を行うこと。（加藤 達也）	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2483	雇用環境・均等局	安心して働き続けられる職場環境調査研究事業	今後の事業実施に際しては、事業の目的を勘案したうえで、引き続き適正な業務執行を行うこと。（加藤 達也）	事業内容の一部改善	執行率を踏まえ、予算額の縮減を検討すること。	-	年度内に改善を検討	必要予算よりも大幅に低い額での入札を防ぐため、事業の実施に必要な作業・体制等を入札資料上で明確化し、着実な事業実施の担保に努める。
2487	雇用環境・均等局	両立支援に関する雇用管理改善事業	今後の事業実施に際しては、当事業の目的を十分に勘案して、引き続き適正な業務執行を行うこと。（加藤 達也）	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	令和7年度においても、必要な予算を要求し適正な執行に努める。
2492	雇用環境・均等局	両立支援等助成金（育児休業等支援コース）	子育て支援策に政府が力を入れているなかで、職業生活と家庭生活の両立を支援する本事業は重要である。中小企業全体の中でどの程度の企業が本事業を利用しているのか、その割合を明確にし、目指すべき助成金の支給件数額を設定し、これまでと同額または増額の予算を要求すべきである。助成を必要とする中小企業がありつつも助成金を利用されていない場合、今後は、助成要件の見直しも含めて検討すること。（関 ふ佐子）	事業内容の一部改善	活動実績が当初見込みを下回った要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	▲659	縮減	本コースは令和6年1月に新設された育休中等業務代替支援コースに一部メニューが移管されたため、令和7年度は本コースの支給件数見込みや要求額を減としたが、両立支援等助成金全体としては増となっている。中小企業全体でどの程度の企業が本事業を利用しているかについては、今後把握し、支給件数見込みや要求額に反映していくところ。なお、本コースが目指す育児休業の円滑な取得・職場復帰の取組促進については、育児休業取得率の上昇等一定の実績が出ていることから、今後別コースも含めた支給要件の見直しを検討する。活動実績については、92.3%の執行率となっており、ほぼ当初見込みの水準に到達している認識である。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2500	雇用環境・均等局	中小企業・小規模事業者等に対する働き方改革推進支援事業	短時間労働や派遣労働など様々な雇用形態が取り入れられ、事業主にも細やかな対応が求められており、重要な事業である。そうしたなか、本事業のロジック（短期アウトカム、長期アウトカム）が、本事業の政策目的達成に向けた政策実現経路を適切に示しているものとなっているのか引き続き検討すること。アウトカムとしては、労働者の多様な働き方に結びついた、現場への寄与度を図りうる指標の設定が望まれる。また、事業主に対する満足度調査のみならず、例えば、社労士や労働者に意見を聞く形の指標など、より客観的な評価方法を工夫できないか検討すること。（関 ふ佐子）	事業内容の一部改善	執行率を踏まえ、予算額の縮減を検討すること。	▲66	縮減	より効率的かつ効果的に支援を実施するために体制の見直しを行うとともに、要求額の縮減を図る。
2505	労働基準局	労働時間等の設定改善の促進等を通じた仕事と生活の調和対策推進事業	今後の事業実施に際しては、早期の目標達成を見据え、引き続き適正な業務執行を行うこと。（加藤 達也）	事業内容の一部改善	執行率を踏まえ、予算額の縮減を検討すること。また、一者応札となっている要因及び活動実績が当初見込みを下回った要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	▲172	縮減	早期の目標達成に向けて、令和6年度「働き方改革推進支援助成金」については、効果的に利用していただくため、受給要件の変更を行うとともに、当該使用者団体等を通じた周知を図るなど利用勧奨を行い、執行率の向上を図っているところ。 令和7年度概算要求では（目）労働時間等設定改善推進助成金と（目）労働時間等設定改善援助事業委託費について、縮減して要求を行っているところ。 一者応札については、その解消に向け、できる限り公告期間を長く確保すること、又応札要件を満たす業者に対して、声かけなどを検討することにより改善を図りたい。
2506	労働基準局	医療労働者の確保・定着に向けた職場環境改善のための取組	今後の事業実施に際しては、事業の目的を勘案したうえで、引き続き適正な業務執行を行うこと。（加藤 達也）	事業内容の一部改善	執行率を踏まえ、予算額の縮減を検討すること。また、一者応札となっている要因及び成果実績が成果目標を下回った要因を分析し、事業内容の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	仕様の変更等により事業の内容を改善するとともに、適切な執行管理を行っていく。
2518	職業安定局	ふるさとハローワーク事業推進費	引き続き、必要な予算額を確保し適正な執行に努めること。（井野 麻美）	事業内容の一部改善	成果実績については改善傾向にあるものの、依然として目標達成には至っていないことから、その要因を分析するとともに、新規求職者が当初見込みを上回るように、事業内容の見直しや改善等に努めること。	▲20	縮減	必要な予算額は確保しつつも、庁費については必要経費の見直しを行い縮減した。
2523	職業安定局	一体的実施事業運営費	引き続き、必要な予算額を確保し適正な執行に努めること。（井野 麻美）	現状通り	本事業の効果測定に伴い設定した各指標の目標値を上回る成果実績となっており、且つ事業実施に伴う予算執行も適当であると認められることから、引き続き必要な予算額を確保し、効果的な事業実施及び適正な執行管理に努めること。	▲12	縮減	必要な予算額は確保しつつも、実績が低調である施設の職業講習等委託費について、執行実績を踏まえた要求額の縮減を行う。
2524	職業安定局	長期療養者就職支援事業	引き続き、必要な予算額を確保し適正な執行に努めること。（井野 麻美）	現状通り	本事業の効果測定に伴い設定した各指標の目標値を上回る成果実績となっており、且つ事業実施に伴う予算執行も適当であると認められることから、引き続き必要な予算額を確保し、効果的な事業実施及び適正な執行管理に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、効果的な事業実施及び適正な執行管理を図ることとする。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2528	職業安定局	職場情報総合サイト	今後の事業実施に際しては、当事業の目的をより達成するためのKPIを検討しながら、引き続き適正な業務執行を行うこと。（加藤 達也）	事業内容の一部改善	効果的な事業実施に努めつつ、執行額を踏まえた予算額の縮減を検討すること。他方で、次年度以降の事業実施にあたっては、当事業の目的をより達成するためのKPIを検討すること。	-	年度内に改善を検討	サイトの改修内容と改修に伴う運用保守経費を精査し必要額を要求している。事業の効果測定をより適切に行えるよう、成果指標の設定方法について引き続き検討する。
2542	職業安定局	地方就職希望者活性化事業	今後の事業実施に際しては、地方就職希望者の動向を踏まえながら、引き続き適正な業務執行を行うこと。（加藤 達也）	事業内容の一部改善	本事業における就職割合が減少傾向にあるという現状を踏まえ、活動実績及び成果実績の向上のために、今後の事業実施に際しては、地方就職希望者の動向やニーズを踏まえた事業実施及び積極的な周知に努めること。	-	年度内に改善を検討	地方就職希望者の動向やニーズも考慮しオンラインを活用した支援やSNSによる積極的な周知を行う等、より一層効果的な事業実施に努める。
2575	職業安定局	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構施設整備費補助金	インフラ老朽化対策を計画に基づき実施している点は評価しうる。他方で、計画が予定どおり実施できていない点と予算の執行率との関係、アウトカムの目標値との関係などについて、その理由を点検し具体的に評価欄に記載することが望まれる。（関 ふ佐子）	事業内容の一部改善	目標達成に至っていない指標については、計画が予定どおり実施できていないなど、その要因の分析により事業内容の見直しを図ることで、効果的な事業実施のための改善に努めるとともに、執行率を踏まえ、事業実施に必要な予算額を精査し、次年度要求額の縮減を検討すること。	▲49	縮減	外部有識者からのご指摘を踏まえ、予算執行率とアウトカム目標の達成状況について評価欄に詳細を追記。また、執行率を踏まえ、次年度要求額を縮減した。引き続き、老朽化の程度等を勘案し、真に必要なものを精査の上、予算要求を行う。
2579	職業安定局	アイヌ地区住民就職促進費	予算の執行率が3割以下と低い中、長期アウトカムの達成率は100%を超えている。補填額の上振れリスク考慮しつつも、予算の要求額の見直しを検討すること。 2024年度から就職促進資金貸付の相談件数を評価の指標としている。前年度までと比較して目標値を低く設定した理由などについて、とりわけ新しく設定した項目は、事業所管部局における点検評価で具体的に検討することが望まれる。（関 ふ佐子）	事業内容の一部改善	本事業の効果測定に伴い設定した各指標については、いずれも目標値を上回る成果実績となっているが、執行率については、改善傾向にあるものの、依然として低調であることから、事業実施に必要な予算額を精査し、次年度要求額の縮減を検討すること。 なお、次年度以降は、新たな指標として「就職促進資金貸付の相談件数」を設定していることから、その実績等も踏まえ、より効果的な事業実施のための効果検証に努めること。	▲0.4	縮減	執行率が低調であることから、事業実施に必要な予算額を精査し、次年度要求額を縮減した。また、次年度以降は、新たな指標の実績等も踏まえ、より効果的な事業実施のための効果検証に努める。
2604	職業安定局	教育訓練受講者支援資金融資事業	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。（高久 玲音）	現状通り	実績を踏まえつつ、引き続き、事業実施に必要な予算額を精査し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	令和5年度の執行率を踏まえ、令和7年度予算についても必要額を精査し、適正な執行に努める。
2609	職業安定局	特定求職者雇用開発助成金（生活保護受給者等雇用開発コース）の支給	執行率が低調である理由を分析するとともに、必要がある場合には予算積算の見直し等を検討すること。（高久 玲音）	事業内容の一部改善	執行率を踏まえて、予算額の縮減を検討すること。	▲17	縮減	執行率を勘案して、予算額の縮減を図った。縮減の影響を注視しつつ、今後も制度の適切な運用を行う。
2617	職業安定局	失業等給付費等	必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。（寺田 麻佑）	現状通り	事業の性質から、毎年度の予算額を予測することが困難であると考えられるが、可能な限り事業実施に必要な予算額を精査した上での要求内容とすることで、適正な執行管理に努めること。	-	現状通り	-

(単位：百万円)

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2623	人材開発統括官	職業能力開発校施設整備費等補助金	必要な補助の事業と認識しています。予算設定した額を可能な限り100%執行していくことで施設整備に寄与すると思います。引き続き、いわゆる予実管理の徹底をお願いします。（井出 健二郎）	現状通り	引き続き、必要な都道府県立職業能力開発校の建物の整備（建替、改修、修繕等）、機械器具の整備等を行い、受講生の確保に努めること。	-	現状通り	-
2627	人材開発統括官	技能者育成資金貸付に必要な経費	ここ数年の執行率の推移から勘案して、予算額を身の丈に合った設定とするよう検討すること。（井出 健二郎）	事業内容の一部改善	執行率及び成果実績を踏まえ、真に必要な予算の確保に努めること。	▲6	縮減	システム経費の見直し等を行い、概算要求額を縮減した。
2638	人材開発統括官	建設労働者育成支援事業	必要な事業と理解しています。育成環境は変化しますので、常に予算額を精査し、今後とも適正な業務の執行をお願いいたします。（井出 健二郎）	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2643	人材開発統括官	緊急人材育成・就職支援基金管理費	定性的な成果指標を設定した事業として対象となっています。必要な欠損補填を実施していただき、引き続き、適正な業務執行をお願いします。（井出 健二郎）	事業内容の一部改善	執行実績等を勘案し、概算要求を行うこと。	▲4	縮減	令和7年度要求額については、執行率を踏まえ減要求とした。
2645	人材開発統括官	「短期資格等習得コース」等就職氷河期世代向け支援の実施	現年度が事業の最終実施年度又は最終目標年度に当たる事業として対象となっています。獲得した予算額を有効に活用して、成果目標実現を果たしてください。（井出 健二郎）	事業内容の一部改善	令和6年度をもって就職氷河期世代支援に関する行動計画に定められている集中取組期間は終了するが、依然として同世代に対する支援は重要であることから、中高年層等に向けた施策として事業内容を改善した上で引き続き支援を継続すること。	▲496	縮減	職場実習・体験事業の実績低調により就職支援コーディネーターを削減する等、実績を踏まえた所要の事業見直しを行った。なお、事業自体については「骨太の方針2024」に基づき対象者を中高年不安定就労者・無業者に拡大した上で継続実施する。
2663	社会・援護局（社会）	生活保護指導監査委託費	引き続き、必要な予算額を確保し適正な執行に努めること。（井野 麻美）	現状通り	生活保護指導職員に対する定員合理化計画に基づく定員削減の状況を踏まえつつ、引き続き適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き必要最低限の予算を確保し、適正な執行を行う。
2710	社会・援護局（社会）	社会福祉行政事務企画指導等経費	引き続き必要な予算額を確保し適正な執行に努めること。事業の効果測定をより適切に行えるよう、新たな成果指標を設定することが望ましい。（井野 麻美）	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、効果的な成果指標の設定を検討すること。	-	年度内に改善を検討	追加的に設定可能な指標の有無について、今後検討することとする。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2712	社会・援護局（援護）	中国残留邦人生活支援給付金	引き続き、必要な予算額を確保し適正な執行に努めること。（井野 麻美）	事業内容の一部改善	地域生活支援事業について、現在の事業実施率といった包括的な指標ではなく、それぞれの事業メニューのうち、事業改善につながる成果を定量的に把握し、レビューシートに反映することを検討すること。	-	年度内に改善を検討	次年度予算概算要求の金額に反映すべき点及び執行等で改善すべき点はないものの、レビューシートの記載ぶりについては、現在の事業実施率といった包括的な指標ではなく、それぞれの事業メニューのうち、事業改善につながる成果を定量的に把握し、レビューシートに反映することを引き続き検討する。
2732	社会・援護局（社会）	重層的支援体制構築推進人材養成事業	実績等を踏まえ適切な予算額を確保し、適正な執行に努めること。（井野 麻美）	現状通り	地域共生社会の実現に向けた取組を推進するため、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
2748	社会・援護局（社会）	地方改善施設整備費補助金	繰越を踏まえて積算を見直し、執行状況の改善を図り、適正な執行に努めること。（井野 麻美）	事業内容の一部改善	繰越を踏まえて積算を見直し、執行状況の改善を図ること。	-	執行等改善	今後も整備需要が高いことが見込まれることを踏まえ、自治体と連携し、地域住民の生活の改善や人権意識の向上を目指して、引き続き必要な予算の確保と執行状況の改善を図る。
2753	社会・援護局（援護）	戦傷病者戦没者遺族等援護法施行事務	事業の性質から定量的な長期アウトカム指標の設定に馴染まないとの説明は首肯することができる。引き続き適切な執行に取り組まれない。（大屋 雄裕）	現状通り	引き続き、必要な予算を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2754	社会・援護局（援護）	戦没者等の遺族に対する特別弔慰金等の支給事務	事業の性質から定量的な長期アウトカム指標の設定に馴染まないとの説明は首肯することができる。引き続き事業の適切な執行に取り組まれない。（大屋 雄裕）	現状通り	引き続き、必要な予算を確保し、適正な執行に努めるとともに、特別弔慰金の支給事務については、対象者からの請求件数、裁定状況を踏まえながら予算の適正化を図ること。	-	現状通り	-
2755	社会・援護局（援護）	戦傷病者特別援護法等に基づく戦傷病者等に対する療養の給付等の援護事業	国の責務として行なうべき性格を持つ事業であり、長期アウトカムである戦傷病者等の生活の安定について定量的に評価することは困難という点も首肯することができる。事業の性格から当然ではあるが執行額が減少していることから執行率がやや低めに推移しているため、予算規模等について適宜検討することが必要である。（大屋 雄裕）	事業内容の一部改善	執行率がやや低調に推移している要因を分析し、次年度の事業規模を適切に見込んだ上で予算の適正化を図ること。	▲2	縮減	執行状況を踏まえ、戦傷病者特別援護経費を縮減した。
2758	社会・援護局（援護）	戦没者追悼式挙行等事業	肅々と実施されるべき事業であり、若年参加者を増加させることが不必要に自己目的化することも追悼の趣旨にかなうか疑問であるため、定量的な長期指標の設定に馴染まない事業と整理することも検討すべきではないか。一者応礼の解消に努めること。（大屋 雄裕）	事業内容の一部改善	拝礼式挙行経費挙行経費について、1者応礼となった要因を分析し、改善に努めること。追悼式挙行経費（会場設営）について、事業の特殊性から例年1者応募であるが、効率化できる箇所がないか検討し、費用が増大しないよう努めること。	-	年度内に改善を検討	所見を踏まえ、拝礼式挙行経費に関し一者応礼となった要因を分析し、一者応礼の解消に努めたい。また、より適切な活動指標の設定及び効率化できる箇所がないか引き続き検討してまいりたい。

(単位：百万円)

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2761	社会・援護局（援護）	慰霊巡拝事業	今後の事業実施に際しては、戦没者遺族の構成や意向の変化に留意しながら、引き続き適正な業務執行を行うこと。（加藤 達也）	事業内容の一部改善	戦没者遺族の構成や意向の変化に留意しながら、引き続き、必要な予算を確保し、適正な執行に努めるとともに、一者応れとなっている要因を分析し、改善を図ること。	-	執行等改善	戦没者遺族の構成や意向の変化に留意しながら、引き続き、必要な予算を確保し、適正な執行に努めるとともに、一者応れとなっている要因を分析し、改善を図る。
2763	社会・援護局（援護）	慰霊碑の維持管理等事業	今後の事業実施に際しては、当事業の目的を踏まえて、引き続き適正な業務執行を行うこと。（加藤 達也）	現状通り	国内外の慰霊碑の維持管理等を行い、戦没者遺族への慰藉を行うために必要な事業である。本事業の目的や事業の実勢状況等を踏まえ、引き続き適正な執行に努めること。	-	現状通り	慰霊碑補修・維持管理に必要な予算を計上しているが、相手国事情等により事業の実施ができず、執行率が低調に推移して。経年劣化により損傷する慰霊碑が多くなりつつあるため、大規模な補修工事に至らないよう慰霊碑の維持管理を継続的に行うことが重要であり、引き続き当事業の目的を踏まえて必要な経費を予算計上し、適正な業務執行を行う。
2771	社会・援護局（援護）	旧軍人遺族等恩給進達事務事業	今後の事業実施に際しては、当該事業の目的に沿う形で効率性も担保しながら、引き続き適正な業務執行を行うこと。（加藤 達也）	事業内容の一部改善	執行率が8割程度で推移していることを踏まえ、予算の適正化を図ること。	▲2	縮減	執行状況を踏まえ、旧軍関係調査事務等委託費を縮減した。
2773	障害保健福祉部	障害保健福祉制度普及関係経費等	事業内容は多岐にわたるが、事業実施に当たっては、事業の目的を勘案して、引き続き適正な業務執行を行うこと。（加藤 達也）	現状通り	障害保健福祉施策を推進するため、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き適正な執行に努める。
2775	障害保健福祉部	障害支援区分管理事業	今後の事業実施に際しては、当事業の目的を踏まえて、引き続き適正な業務執行を行うこと。（加藤 達也）	事業内容の一部改善	一者応れとなっている要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	前回調達時に入札説明書を配布した者や応れできると考えられる者へ声かけを行い、前回応れしなかった者に対しては、その理由の聞き取りを行い、分析結果を踏まえ対応することとする。
2776	障害保健福祉部	障害者自立支援給付	障害者に対しての支援を行う目的のために必要な費用負担をする事業であるとして、その効果測定は難しいと考える。サービス提供を受けている障害者であるとか、市町村が支出している内容の精査などをしっかり行う必要があると考えるが、今後の事業実施に際しては引き続き適正な業務執行を行うこと。（加藤 達也）	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
2777	障害保健福祉部	障害者医療費	今後の事業実施に際しては、当事業の目的を十分に勘案して、引き続き適正な業務執行を行うこと。（加藤 達也）	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2783	障害保健福祉部	視覚障害者用図書事業等	今後の事業実施に際しては、視覚障害者のニーズを質・量の両面から把握しながら、引き続き適正な業務執行を行うこと。 (加藤 達也)	現状通り	視覚や身体に障害のある方が安定した生活を送ることができるよう、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
2784	障害保健福祉部	手話通訳技術向上等研修等	人材確保が困難となってきた理由を分析する必要がありますが、地域的な人口減少など、すぐに回復困難なことが理由であれば、この先も実施市町村数は減少することが推測されます。派遣事業を実施する市町村が減少しても、意思疎通支援や情報提供体制を確保することができるよう、人材の確保ができています市町村の人材を、各種デバイス等を利用して活用するなど、その他の指標の設定も検討すると良いでしょう。(橋爪 幸代)	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、効果的な成果指標の設定を検討すること。	-	執行等改善	委員の所見を踏まえて、事業の効果測定をより適切に行えるような指標を設定した。
2786	障害保健福祉部	高度情報通信等福祉事業費	視覚や聴覚などに障害のある方が必要な情報に円滑にアクセスすることができるようサポートする事業は重要である。この点、各アクティビティの目標値を設定するのは難しいものの、単に前年度実績を目標として横置きするのではなく、実態に即した適切な目標設定を行うことが出来ないか検討すること。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、効果的な成果目標の設定を検討すること。	-	年度内に改善を検討	視覚や聴覚などに障害のある方の情報アクセスの実態により即した適切な目標設定を行うよう検討する。
2789	障害保健福祉部	社会参加支援施設事務費	全都道府県における施設の維持も重要だと思われるが、施設が維持できていることだけでなく、各施設における点字刊行物や聴覚障害者用録画物等の製作数や貸出数、相談件数等、実質的に視覚や聴覚に障害のある方に対する情報提供が行われている実態を実績として測定するなど、より具体的なアウトカムも設定できないか検討してください。(橋爪 幸代)	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、効果的な成果指標の設定を検討すること。	-	年度内に改善を検討	点字刊行物や聴覚障害者用録画物等の保有数や製作数、貸出件数等、より具体的なアウトカムの設定を検討する。
2790	障害保健福祉部	精神障害者措置入院等	「社会復帰と自立と社会経済活動への参加」という事業目的に向けて、精神病院が患者の健康の回復のためにすべきことや福祉との連携方法を長期アウトカムとして具体的に設定し、そのために必要な予算措置や執行内容を政策実績として具体的に記載すること。定性的な評価を行うならばなおのこと、本事業のロジック（各アウトカム）が、本事業の政策目的達成に向けた政策実現経路を適切に示しているものとなっているのかを検討し、より具体的に事業所管部局による点検・改善も検討されるべきである。(関 ふ佐子)	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、成果指標の設定方法の見直しを行うこと。	-	年度内に改善を検討	見直しを行うことは難しいと思うが、成果指標の設定方法の見直しを検討する。
2793	障害保健福祉部	心神喪失者等医療観察法入院等決定者医療費等	医療機関のみで社会復帰を実現していくのは難しいため、ガイドラインを適宜見直しつつ社会復帰のための役割を医療機関に今後も明示していくとともに、他の機関との連携を促進しやすいよう支援していくことが望まれる。定量的な評価が難しい事業であるからこそなお、今後も定性的な評価をしっかりと行っていき、必要な医療費が支出されているかといった点につき具体的に点検評価を実施していくこと。(関 ふ佐子)	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
2794	障害保健福祉部	心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関整備等	計画した病床数には達したものの、対象者の地元の病床数が不足しており、指定入院医療機関のない地域に病床を整備していることだが、具体的に各地域でどの程度の病院が足りていないといった数値を出し、それを目標値として目標の達成度合いを定量的に評価していくことが望まれる。本事業の目的に鑑み、定性的なアウトカムの設定ではなく、定量的なアウトカムが設定出来ないか検討すること。(関 ふ佐子)	現状通り	事業の効果測定を適切に行えるよう、効果的な成果指標の設定を検討すること。	-	年度内に改善を検討	ご指摘を踏まえて、効果的な成果指標の設定することが可能か検討して参りたい。

(単位：百万円)

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2799	大臣官房地方課（地方厚生局）	医療観察等実施費	必要な事業であると理解しています。執行率が調達での節減である半面、一者応礼の傾向があります。要因を分析し改善を図り、今後とも適正な業務の執行に努めていただきたく存じます。（井出 健二郎）	事業内容の一部改善	裁判所による入院又は通院決定を受けた対象者に対し、継続的かつ適切な医療並びにその確保のために必要な観察及び指導を行う事業であるが、引き続き必要な予算の確保に努めるとともに、一者応礼となっている要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	一者応礼となっている要因を分析し、仕様書の精査や十分な公告期間の確保等を行うことで、複数の事業者が入札に参加できるよう改善を図る。
2800	年金局	特別障害給付金給付に必要な経費	事業の性質から定量的な長期アウトカム指標の設定に馴染まないとの説明は首肯することができる。引き続き適切な執行に取り組まれない。（大屋 雄裕）	現状通り	特別障害給付金給付については、給付に支障のないよう、引き続き、実績等を踏まえ、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、特別障害給付金受給者への支払に支障をきたさぬように、支払実績等を踏まえ必要な予算額を確保するとともに、適正な執行を行うなどの取組を進める。
2801	障害保健福祉部	精神保健福祉人材養成等研修事業	研修や講習会を必要とする人たちがどの程度いるかを見積もり目標値を定め、予算を請求していくこと。オンラインでの研修は、対面での研修と比べて学習効果が落ちる場合もあり、その是非を引き続き検討していくこと。（関 ふ佐子）	現状通り	研修の実施方法については、検討を行いながら、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	研修の実施方法については、検討を行いながら、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
2802	障害保健福祉部	障害福祉サービス等経営実態調査	今後も、事業実施に際しては、調査票の回収率の向上に努め、引き続き適正な業務執行を行うこと。（橋爪 幸代）	現状通り	事業実施に際しては、調査票の回収率の向上に努め、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き必要な予算を確保し、適正な執行に努める。
2807	障害保健福祉部	心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関医療評価・向上事業費補助金	今後の事業実施に際しては、（競争性確保に努めつつ、）引き続き適正な業務執行を行うこと。（高久 玲音）	現状通り	医療観察法に基づき医療を行う指定入院医療機関における医療の質の向上を図るため、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	医療観察法に基づき医療を行う指定入院医療機関における医療の質の向上を図るため、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
2808	障害保健福祉部	重度訪問介護等の利用促進に係る市町村支援事業	引き続き適正な業務執行を行うこと。（高久 玲音）	現状通り	重度障害者が地域で生活するために必要な支援を受けられるよう、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
2810	障害保健福祉部	社会福祉施設等設備災害復旧費補助金	今後の事業実施に際しても、引き続き適正な業務執行を行うこと。（寺田 麻佑）	事業内容の一部改善	災害で被災した障害者支援施設等の復旧のために必要な事業であるが、執行率が低調であるため、改善を図ること。	-	執行等改善	災害発生初期の被災状況確認後、再度予算要求の時点で状況確認することにより所要額の精査を行う等の見直しを図ることで、執行率の改善に努めていく。

(単位：百万円)

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2811	障害保健福祉部	アルコール健康障害対策理解促進経費	必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。（寺田 麻佑）	事業内容の一部改善	執行率が低い要因を分析し、必要な事業の見直し等を行い、適切に予算額等に反映させること。	-	年度内に改善を検討	年度内に執行率が低い要因の分析や必要な事業の見直し等を行い、必要な予算額を確保し、適正に執行できるよう今後検討することとする。
2816	障害保健福祉部	障害福祉分野におけるロボット等導入支援事業	終了予定の事業であるが、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも活用を行うこと。（寺田 麻佑）	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は、「障害福祉分野のロボット等導入支援事業」、「障害福祉分野のICT導入モデル事業」の統合・支援メニューの再構築をした「障害福祉分野の介護テクノロジー導入支援事業（仮称）」にて活用する。
2817	障害保健福祉部	障害福祉分野のICT導入モデル事業	終了予定の事業であるが、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも活用を行うこと。（寺田 麻佑）	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は、「障害福祉分野のロボット等導入支援事業」、「障害福祉分野のICT導入モデル事業」の統合・支援メニューの再構築をした「障害福祉分野の介護テクノロジー導入支援事業（仮称）」にて活用する。
2818	障害保健福祉部	新型コロナウイルス感染症対策に係る特別事業	終了予定の事業であるが、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも活用を行うこと。（寺田 麻佑）	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	予定通り令和6年度をもって終了する。今後類似の事業が発生した場合には、本事業の実施を通して得られた知見等を利活用する。
2825	年金局	年金生活者支援給付金の支給に必要な事務費	事業の性質から定量的な長期アウトカム指標の設定に馴染まないとの説明は首肯することができる。引き続き適切な執行に取り組まれたい。（大屋 雄裕）	現状通り	年金生活者支援給付金の支給に必要な事務費については、実績等を踏まえて必要な予算額を確保し、引き続き、適正な執行に努めること。	-	現状通り	実績等を踏まえて必要な予算額を確保し、引き続き、適正な執行に努めていく。
2826	年金局	基礎年金給付に必要な経費	事業の性質から定量的な長期アウトカム指標の設定に馴染まないとの説明は首肯することができる。引き続き適切な執行に取り組まれたい。（大屋 雄裕）	現状通り	国民年金法に基づき、被保険者、又は被保険者であった者等に対して、老齢、障害、又は死亡に関する給付に充てるために必要な経費であり、給付費の支払いに支障をきたさぬよう、引き続き、実績等を踏まえて必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	概算要求にあたっては、直近までの実績等を踏まえ、引き続き必要な予算額の確保に努める。
2830	年金局	福祉年金給付に必要な経費	事業の性質から長期的な定量的指標が設定しがたいとの説明は首肯することができる。執行率が低調に推移しているため、予算規模については検討する必要がある。（大屋 雄裕）	事業内容の一部改善	老齢による所得の喪失・減少により、国民生活の安定が損なわれることを防止するとともに、健全な生活の維持・向上に寄与するための老齢福祉年金の給付は重要な事業であるが、執行率が低調であるため、実績等を踏まえ、年金受給者への給付費の支払いに支障をきたさぬよう、適切な予算額を確保すること。	-	現状通り	概算要求にあたっては、直近までの実績を踏まえるとともに、福祉年金の支給対象者は、大正5年4月1日以前に生まれた方が対象であり、予算規模が極端に小さいことから、執行率が低調であるものの、過去に遡って福祉年金給付が支給される等の突発的な事態が生じても年金受給者への給付費の支払いに支障をきたさぬよう、引き続き適切な予算額の確保に努める。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2837	年金局	ねんきん定期便	インターネット環境の有無等に依存する他の事業においても利用者数等を定量的な目標として設定し投入予算に対する効率を示すことは一般的に行なわれており、本事業において定量的なアウトカム指標を設定しがたいとの説明は首肯しがたい。 他方、各自の年金加入状況等について本人が十分な情報を得ることが事業の目的である点からは、電子版に移行登録した人数を増加させることでは十分でなく、実際に各自が利用して内容を確認することが必要だと考えられる。これらの点を考慮して定量的なアウトカム指標のあり方について検討する必要がある。(大屋 雄裕)	事業内容の一部改善	本事業における事業目的等を踏まえ、定量的なアウトカム指標の設定やあり方について検討を行うこと。 また、ねんきんネット利用者数や電子版ねんきん定期便への移行登録人数は着実に増加していることが認められることから、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	執行等改善	本事業は、各自の年金加入状況等について本人が十分な情報を得ることが事業の目的であり、ねんきんネットや電子版ねんきん定期便の利用数の増加に注力するのではなく、国民各々が自身にあった確認手段を選べるよう整備して、記録を確認できることが重要であることから、適切なアウトカム指標について検討してまいりたい。
2839	年金局	年金生活者支援給付金の支給に必要な経費	事業の性質から定量的な長期アウトカム指標の設定に馴染まないとの説明は首肯することができる。執行率がやや低調に推移しているため予算規模について必要があれば検討することが望ましい。(大屋 雄裕)	現状通り	年金生活者支援給付金の支給に関する法律に基づき、年金を含めても所得が低い者(前年の所得額が老齢基礎年金の満額以下の者など)に対して生活の支援を図るために必要な経費であり、引き続き、年金生活者支援給付金受給者への給付費の支払いに支障をきたさぬよう、実績等を踏まえ、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	令和6年度予算においては、直近までの実績を踏まえた予算額としており、年金生活者支援給付金受給者への給付費の支払いに支障をきたさぬよう、引き続き必要な予算額の確保に努める。
2843	老健局	在宅福祉事業費補助金	定性的な成果指標を設定した事業として対象となっています。前回の点検から改善いただいていると思います。ただ、長年にわたる事業ですから、事業内容の変容などこれまでのふりかえりも時宜を見てお願いしたいと思います。(井手 健二郎)	事業内容の一部改善	2024年度に有識者等で構成される検討会の中でアウトカム指標を検討していくことを踏まえ、今後、現在検討している検討結果をレビューシートに適切に反映し、2023年度公開プロセスにおける取りまとめに対応すること。	-	年度内に改善を検討	補助申請時に年間目標計画の策定を義務づけるなど、PDCAサイクルの仕組みを導入するとともに、申請様式の簡素化を図るといった事務負担の軽減など、必要な見直しを検討する。
2844	老健局	全国健康福祉祭事業費	必要な事業と思います。イベントの手法は様々あると思われますので、所期の目的を達成できるよう今後も工夫を凝らし、適切な事業費執行もお願いします。(井出 健二郎)	現状通り	外部有識者の所見も踏まえつつ、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2845	老健局	全国老人クラブ連合会助成費	有意味のある事業との認識です。ここ数年定額の予算額ですが、年度ごとさまざまな変化があるようにも思います。可能であれば、年度でメリハリをつけた予算設定でもよいのではないかと思料します。また、長年にわたる事業ですので、節目の折に、事業のふりかえりをお願いします。(井手 健二郎)	現状通り	年度ごとに実施予定の取組を適切に反映した上で必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。また、本事業を通して老人クラブにおける指導者の増加、資質の向上といった効果が得られているか引き続き把握し、必要な効果が得られてない場合には事業改善を講じること。	-	現状通り	-
2852	老健局	認知症患者医療センター運営事業	認知症に係る大変重要な事業です。基本的には所期の目標を順次達成しつつあるといえます。次のステージに向けて、執行率をより一層向上させてください。(井出 健二郎)	事業内容の一部改善	執行率が8割程度で推移している要因を分析し、執行率の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	抗Aβ抗体薬の投与開始により本事業の国庫補助申請を行うセンターが増加し、執行率は上がる見込みである。実績を踏まえ、適正な執行に努めてまいりたい。
2865	老健局	大規模実証事業に必要な経費(「(項)介護保険制度運営推進費」)	必要な事業との認識です。今後とも適正な業務執行をお願いいたします。(井出 健二郎)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成する見込みのため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。

予算事業 ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2874	大臣官房国際課	世界保健機関分担金	国際的な貢献をしていくうえで、必要な事業との認識です。今後とも適正な業務の執行に努めてください。（井出 健二郎）	現状通り	世界保健機関（WHO）を通じ、「すべての人々が可能な最高の健康水準に到達すること」を目的に感染症対策、医薬品・食品の安全対策、健康増進対策等の国際協力を推進するための事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2877	大臣官房国際課	経済協力開発機構拠出金事業（経済協力開発機構拠出金）	わが国が国際的に貢献するという意味でも重要な事業と思います。今後とも必要な額を積算し、適切な執行に努めてください。（井出 健二郎）	現状通り	日本の政策課題に資するOECDの取組に対して拠出金を支出することにより、日本の政策立案に役立てるとともに、日本の優れた取組を共有して加盟国の相互発展にも広く寄与するための事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2881	障害保健福祉部	障害支援区分認定データ等の障害福祉サービスデータベースへの送信委託費	今後の事業実施に際しても、引き続き適正な業務執行を行うこと。（寺田 麻佑）	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
2882	大臣官房国際課	国際保健政策人材養成事業	国際的な貢献のもとで、必要な事業と認識しています。引き続き、適正な業務の遂行に努めてください。（井出 健二郎）	現状通り	リーダーシップを発揮できる人材（国際保健政策人材）を発掘・育成を行うための事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2883	大臣官房国際課	公衆衛生上の緊急事態に備えるための国際的なワクチン研究開発等支援事業（CEPI）	必要な事業であるという認識です。目標・計画を達成するべく必要な予算額の設定とその執行について今後とも精査をお願いします。（井出 健二郎）	現状通り	ワクチン開発を行う製薬企業・研究機関を支援するCEPI（感染症流行対策イノベーション連合）に拠出することを通じて、平時にはエボラ出血熱のような世界規模の流行を生じる恐れのある感染症に対するワクチンの開発促進を支援し、また、新型コロナウイルスに対するワクチンの開発促進を支援する事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2898	試験研究機関	総合化学物質安全性研究費（生活環境暴露評価基盤研究費）	有意義のある事業であるという認識です。ただ、現状・課題もあるようですので、所期の目的を達成するのに、今後も予算額の精査と、効率的な執行に努めてください。（井出 健二郎）	現状通り	家庭用品等に由来する化学物質の生活環境室内空気中濃度データを収集し、暴露評価に資するためのデータベースの構築及び維持のために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	現状の課題を解決し目的を達成するために、引き続き必要な予算額の確保と適正な執行に努めていく。
2900	試験研究機関	研究情報基盤整備費（研究情報整備費）	基本的に有意義のある事業であり、予算執行も順調です。開始年度から一定年度が経過していますので、事業全体の振り返りをお願いし、今後の事業発展につなげてください。（井出 健二郎）	現状通り	医薬品、食品及び化学物質に関する安全性情報の根拠となる科学的データ等を国内外の研究機関及び行政機関等と情報共有するために必要な経費であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き必要な予算額の確保と適正な執行に努めていく。また、事業の振り返りを行い、今後の事業発展につなげていく。

(単位：百万円)

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2904	試験研究機関	食品の安全性に関する情報の科学的・体系的収集、解析、評価及び提供に係る研究事業費	有意味のある事業との認識です。事業開始から15年以上の経過があります。今後の事業継続と合わせ、一度これまでの事業のふりかえりもお願いいたします。（井出 健二郎）	事業内容の一部改善	食品の安全性に関する国際機関や各国機関の最新情報等の科学的情報を専門家の立場から調査・分析し提供するために必要な事業であるが、一部調達について一者応札となっている要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	引き続き必要な予算額の確保と適正な執行に努め、これまでの振り返りも併せて行っていく。 また、一部調達については一者応札となっている要因を分析し、公告期間を長くすることや入札説明会を充実させることによって改善を図っていく。
2907	試験研究機関	短期研修経費	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。（高久 玲音）	現状通り	保健医療、生活衛生及びこれらに関連する社会福祉の分野の関係業務に従事している地方自治体職員等に対して、業務に関する最新の知識、技術等を授けるために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めていく。
2938	試験研究機関	政策形成に携わる職員の資質向上支援事業	必要な事業であるとの認識です。節減努力を是認したうえで、執行率の低調さも散見されます。予算額が数年間定額であることも含めて、今後、予算組み段階での検討をお願いします。（井出 健二郎）	事業内容の一部改善	国際比較などグローバルな視点をも包摂した観点から政策立案及びそれに資する研究を実践できる人材を育成するために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。また、今後、必要に応じて所要額の見直しを行うこと。	-	執行等改善	コロナ禍においては、海外から講師を招へいすることができなかったが、令和6年度においては、海外の講師への講演依頼が済んでおり、執行率の改善が図られる見込みである。
2940	試験研究機関	「一億総活躍社会」実現に向けた総合的研究	事業の必要性を認識しています。今後の事業運営にあたっては、引き続き適正な業務執行に努めてください。（井出 健二郎）	現状通り	「一億総活躍社会」の実現に資するために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めていく。
2941	試験研究機関	薬剤耐性菌感染症制御研究事業費	引き続き適切で効率的な事業運営に努めること。（高久 玲音）	終了予定	本事業は国立健康危機管理研究機構へ事業移管するため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	事業は終了するが、得られた知見は活用する。
2942	試験研究機関	ポリオウイルス病原体管理強化に伴う検定検査研究業務に係る事業費	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。（高久 玲音）	終了予定	本事業は国立健康危機管理研究機構へ事業移管するため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	事業は終了するが、得られた知見は活用する。
2943	試験研究機関	血液製剤の品質管理業務向上のためのプロトコルレビュー導入に向けた体制構築に係る事業費	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。（高久 玲音）	終了予定	本事業は国立健康危機管理研究機構へ事業移管するため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	事業は終了するが、得られた知見は活用する。

予算事業 ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2944	試験研究機関	国際的脅威となる感染症の流入・蔓延防止を目的とした迅速な診断法の確立等に係る事業費	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。(高久 玲音)	終了予定	本事業は国立健康危機管理研究機構へ事業移管するため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	事業は終了するが、得られた知見は活用する。
2949	医政局	在宅医療・救急医療連携セミナー	今後の事業実施に際しても、引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	現状通り	本人の意思を関係機関間で共有するための連携ルール等の策定支援を進めていくために必要な事業であり、引き続き、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2964	大臣官房厚生科学課	国立感染症研究所施設周辺安全対策等事業費補助金	予算額がここのところ定額設定のように見受けられます。可能であれば、年度での精査をお願いいたします。(井出 健二郎)	事業内容の一部改善	数年にわたり予算額が一定であるため、毎年度予算額を精査すること。	-	現状通り	委員等からの指摘を踏まえて必要な予算額を精査したところであるが、当年度に引き続き、翌年度においても感染症研究所村山庁舎周辺の安全対策や災害・事故対策及び避難対応の更なる強化のために整備すべき周辺施設や設備が複数あるため、当年度と同額の予算を要求することとする。
2973	大臣官房国際課	国際会議に必要な経費	国際的に貢献するにあたり、必要な経費と思います。今後とも予算額が増加することも予想されます。常に精査と適切な執行をお願いします。(井出 健二郎)	現状通り	国際会議に必要な経費であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
2981	政策統括官(統計・情報システム管理、労務関係)	社会福祉施設等調査費	今後とも欠かせない事業と思います。必要な予算を精算し、適切な執行をお願いするとともに、長年にわたる事業ということもあり、時にはこれまでのふりかえりもお願いいたします。(井出 健二郎)	現状通り	全国の社会福祉施設等の数、在所者、従事者の状況等を把握するための調査を行う事業であり、円滑に実施されていることから、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算を確保し、適正な執行に努める。
2984	政策統括官(統計・情報システム管理、労務関係)	介護保険統計調査費	基本的には所期の目的を果たしつつ運用されている事業です。必要な額を正確に精査して、今後とも適切な執行をお願いします。(井出 健二郎)	現状通り	介護サービス施設・事業所調査の実施及び介護サービスに係る給付費の状況を把握する調査であり、円滑に調査を実施していることから、引き続き必要な予算を確保するとともに、適切な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算を確保し、適正な執行に努める。
2991	職業安定局	失業中の退職政府職員等に対する退職手当に必要な経費	必要な事業であり、今後の事業実施に際しても、引き続き適正な業務執行を行うこと。(寺田 麻佑)	現状通り	事業の性質から、毎年度の予算額を予見することが困難であると考えられるが、可能な限り事業実施に必要な予算額を精査した上での要求内容とすることで、適正な執行管理に努めること。	-	現状通り	-

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
2994	障害保健福祉部	国立障害者リハビリテーションセンター施設整備事業	今後の事業実施に際しては、競争性確保に努めつつ、引き続き適正な業務執行を行うこと。（中益 陽子）	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
2997	人材開発統括官	教育訓練講座受講環境整備事務費	必要な事業との認識です。執行率の改善が見られますが、さらに高位を目指す必要もあるかと思います。今後とも適切な執行とともに、長年にわたる事業にもなりますので、節目の折に事業のふりかえりをお願いいたします。（井出 健二郎）	事業内容の一部改善	複数年度契約が終了する際に事業内容の見直し等を行い、より効果的・効率的な予算の執行に努めること。また一者応れとなった要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	調達方式や業務要件の情報不足が一者応れとなった要因と捉え、令和6年度のシステムの改修に係る調達においては、要件の詳細化等を図った上で一般競争入札（最低価格落札方式）を採用したことで、これまで長年1者応れが続いていた当該業務に対して、複数者の応れがあったところ。一方で、複数年度契約であるシステムの運用保守業務については、一般競争入札（総合評価落札方式）を採用等したが、一者応れとなったため、次の調達にあたって、事業の遂行に必要な能力について他社を排除するものでないか再度精査するとともに、業務要件の更なる詳細化を図ることで、他者の応れ可能性を高めることにより予算執行の効率化に努めていく。また、講座指定に当たったの調査業務についても、複数年度契約が終了することから、次の調達に向けて同様の観点により再度精査等し、予算執行の効率化に努めていく。
2998	年金局	過誤納保険料の払戻し等に必要な経費（年金特別会計国民年金勘定）	事業の性質から定量的な長期アウトカム指標の設定に馴染まないとの説明は首肯することができる。引き続き適切な執行に取り組まれない。（大屋 雄裕）	現状通り	被保険者が納めすぎた保険料の払戻しや日本銀行への為替差の補填の支払いを適切に行うために必要な事業であり、実績等を踏まえ、被保険者等に対する着実な払戻し等に支障のないよう、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、被保険者等への国民年金保険料の払戻し等に支障をきたさぬように、支払実績等を踏まえ必要な予算額を確保するとともに、適正な執行を行うなどの取組を進める。
2999	年金局	過誤納保険料の払戻し等に必要な経費（年金特別会計厚生年金勘定）	事業の性質から定量的な長期アウトカム指標の設定に馴染まないとの説明は首肯することができる。執行率がごく低調に推移しているため、必要であれば予算規模については検討されたい。（大屋 雄裕）	事業内容の一部改善	事業主等が納めすぎた保険料の払戻しや日本銀行への為替差の補填の支払いを適切に行うために必要な事業であるが、執行率が低調であるため、その要因を分析し、改善を図ること。	-	現状通り	令和5年度予算から、支払実績等を踏まえた予算額の見直しを図っており、その結果、令和5年度の執行率は改善している。概算要求にあたっては、引き続き直近までの実績等を踏まえた上で、必要な予算額の確保に努める。
3002	試験研究機関	試験研究機関施設整備費	今後の事業実施に際しては、（競争性確保に努めつつ、）引き続き適正な業務執行を行うこと。（高久 玲音）	現状通り	老朽化が顕著な設備を計画的に更新することにより、研修・研究事業を安全・安心な環境で実施するために必要な経費であり、引き続き、必要な予算を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めていく。
3003	職業安定局	上石神井庁舎の施設整備に必要な経費	今後の事業実施に際しては、競争性確保に努めつつ、引き続き適正な業務執行を行うこと。（中益 陽子）	事業内容の一部改善	競争性確保による適正な執行管理の観点から、引き続き、一般競争入札の実施、長めの公示期間の設定、関係業者への声かけ等に努めること。	-	執行等改善	引き続き一般競争入札の実施、長めの公示期間の設定、関係業者への声かけ等に努める。また2025年度概算要求においては経年劣化による故障リスク等を踏まえ、庁舎設備等に係る予算を計上したところであり、要求額が適切な執行となるよう精査し改善を行うこととする。
3019	医政局	新型コロナウイルスの影響に係る看護職員卒後フォローアップ研修事業	今後の事業実施に際しても、引き続き適正な業務執行を行うこと。（寺田 麻佑）	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和5年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。

(単位：百万円)

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
3021	医政局	独立行政法人国立病院機構における事業の運営に必要な支援	必要な事業であり、今後の事業実施に際しても、引き続き適正な業務執行を行うこと。（寺田 麻佑）	現状通り	独立行政法人国立病院機構における事業の運営を行うために必要な事業であり、引き続き、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
3024	感染症対策部	新型インフルエンザ等対策事業費負担金	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。（中益 陽子）	現状通り	都道府県及び市町村が行う新型インフルエンザ等まん延防止等重点措置等の実施に必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めていく。
3061	政策統括官（統計・情報システム管理、労務関係）	標準的なガイドラインに基づき作成する業務マニュアルの整備・見直しなどに関する支援業務	事業終了とのこと、承知いたしました。本事業の実施を通じて得られた知見については、今後の類似事業にも利活用してください。（井出 健二郎）	終了予定	本事業の実施を通じて得られた知見について、他の事業にも活用すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
3087	社会・援護局（社会）	ひきこもり支援実施機関支援力向上研修	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。（中益 陽子）	現状通り	ひきこもり状態にある方への支援提供体制の構築の更なる推進を図るため、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	ひきこもり地域支援センター等の職員の資質向上を図るため、引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
4369	職業安定局	中国残留邦人等永住帰国者に対する就労支援事業	事業の性質上難しさもあるとは思われるが、一者応札の解消に向けて取り組みつつ、今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。（中益 陽子）	事業内容の一部改善	新型コロナウイルス感染症の終息に伴い、本事業の成果目標である職業紹介件数や就職件数については、目標値を上回る実績となっていることから、引き続き、必要な予算額を確保し、効果的な事業実施及び執行管理に努めること。他方で、事業実施先の選定にあたっては、現状の一者応札の解消に向けて取り組むこと。	-	執行等改善	一者応札の解消に向けて、公告期間の長期間確保や入札説明書受取事業者への丁寧な説明等に取り組んでいく。
5519	医政局	遠隔医療の普及推進にかかる事業	今後の事業実施に際しても、引き続き適正な業務執行を行うこと。（寺田 麻佑）	現状通り	アクセスが制限されている地域や通院が困難な患者に対する診療に加えて、かかりつけ医療機能強化の観点も含め医療関係者間の円滑な意思疎通手段として、遠隔医療は幅広い活用が期待されていることから、本事業はその普及推進を行うことを目的としているものであり事業の必要性が認められるため、引き続き適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
5521	感染症対策部	HPVワクチン等に係る普及啓発事業	今後の事業実施に際しては、競争性確保に努めつつ、引き続き適正な業務執行を行うこと。（中益 陽子）	現状通り	医療機関や国民等へのHPVワクチン等の普及啓発に必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。

(単位：百万円)

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
5522	健康・生活衛生局	慢性腎臓病（CKD）重症化予防のための診療体制構築及び多職種連携モデル事業	本事業の目的に鑑み、短期アウトカムから長期アウトカムまでのロジックが適切かを検討すること。（中益 陽子）	事業内容の一部改善	短期アウトカム及び長期アウトカムが適切な内容となっているか確認し、必要に応じて見直しをすること。	-	執行等改善	各アウトカムについて、受診勧奨の実施数や実際に受診した患者数など、より適切に事業の成果が反映される指標を検討してまいりたい。
5523	健康・生活衛生局	免疫アレルギー疾患患者に係る治療と仕事の両立支援モデル事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。（中益 陽子）	現状通り	免疫アレルギー疾患患者等に対する治療と仕事の両立支援の推進を図るために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
5526	試験研究機関	超長寿社会における人口・経済・社会のモデリングと総合分析	地道な事業と思います。ただし、本事業の分析などが今後の施策にも役立つことを期待しています。要求額を精査し、今後も適切な執行に努めてください。（井出 健二郎）	現状通り	長寿化や長寿と健康の関連について分析することにより、長寿化・高齢化の進展が社会保障等の社会経済システムに与える影響等を解析するために必要な事業で事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めていく。
5527	保険局	糖尿病性腎症重症化予防に関する事業実施の手引きの改訂等事業	本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも利活用を行うこと。（寺田 麻佑）	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和5年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
5561	保険局	保険者とかかりつけ医の協働による加入者の予防健康づくり調査事業	本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも利活用を行うこと。（寺田 麻佑）	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和5年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	本事業の実施を通して得られる知見については、今後の類似事業にも利活用する。
5563	健康・生活衛生局	アピアランス支援モデル事業	今後の事業実施に際しては、患者にとっての満足度などにも留意しながら、引き続き適正な業務執行を行うこと。（加藤 達也）	現状通り	医療機関においてアピアランスケアを適切に実施するために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
5564	雇用環境・均等局	個々の女性労働者のキャリア形成支援事業	動画の再生回数目標値500回や満足度調査の目標値の8割は、実際の数値はより高いとしても、費用対効果の観点からすると、そもそも目標値として低いのではないか。さらに、セミナーにより無意識の偏見が少なくなったといった現場の声などをアウトカムとして設定し評価することが望まれる。事業概要②のマニュアルについても、実際に企業などで使用され、それにより現場の意識が変わったといった点を成果（アウトカム）に設定することが望まれる。終了した事業ではあるが、次に同様の事業が設計される際に、本事業の評価を参照されたい。（関 ふ佐子）	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和5年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。

(単位：百万円)

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
5576	職業安定局	職場定着を促進するための必要な支援策の検討に向けた現状分析に関する調査研究事業	前年度限りで終了した事業ではあるが、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも活用すること。（橋爪 幸代）	終了予定	本事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和5年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
5587	職業安定局	生涯現役社会の実現に向けた調査研究事業	今後の事業実施に際しては、引き続き、執行率の向上を図り、適正な業務執行を行うこと。（橋爪 幸代）	事業内容の一部改善	引き続き必要な予算額を確保し、効果的な事業実施及び適正な執行管理に努めるとともに、執行率の向上を図ること。	-	年度内に改善を検討	今年度事業の実施状況等を踏まえ、より効果的な事業実施（調査研究内容の改善等）を検討しつつ、引き続き適正な執行に努めていく。
5589	人材開発統括官	受講者の特性に対応した教育訓練手法の構築・普及促進事業	前年度による新規事業と認識しました。本年度の動向を勘案し、今後は予算額の精査と、成果目標などが実現されるようプロセスを確認しながら進めてください。（井出 健二郎）	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
5590	人材開発統括官	技能実習制度適正化に向けた調査研究事業	本事業で得られた知見については今後の類似事業に活用してください。（井出 健二郎）	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和5年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
5704	医政局	2023年G7サミット開催に伴う救急医療体制整備事業	本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも活用を行うこと。（寺田 麻佑）	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和5年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
5705	医政局	医師の働き方改革普及啓発事業	本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも活用を行うこと。（寺田 麻佑）	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和5年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	予定通り令和5年度で終了とするが、得られた知見については今後の他の普及啓発事業にも活用する。
5710	医政局	准看護師籍簿と国家資格等情報連携活用システム連携推進事業	すでに終了した事業であり達成度合いに大きな問題はないと考えられる。一者応れとなった点は望ましくないため、今後に向けた再発防止に取り組まれない。（大屋 雄裕）	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和5年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	予定通り令和5年度で終了とするが、得られた知見については今後の他の事業にも活用する。

(単位：百万円)

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
5711	医政局	災害・感染症に係る看護職員確保事業	新規事業であることもあり執行率が安定していないため、適切な時期に予算規模を再確認することが望ましい。(大屋 雄裕)	現状通り	災害や新興感染症の発生に際して、都道府県において迅速に看護職員等の確保を図るための体制の整備に必要な事業であり、今後の事業実績を踏まえ、適切な時期に事業内容等を見直すことが望ましい。	-	現状通り	-
5715	医政局	国内外の感染症治療薬開発動向等調査事業	本事業は令和5年度で終了するが、得られた知見は、今後の感染症治療薬開発支援等に活用する。(大屋 雄裕)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和5年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	予定通り令和5年度で終了とするが、得られた知見については今後の他の事業にも活用する。
5722	社会・援護局(社会)	重層的支援体制整備事業交付金	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
5730	職業安定局	労働市場の基盤整備に関する研究調査	前年度で終了した事業ではあるが、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも利活用すること。(橋爪 幸代)	終了予定	本事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和5年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
5750	大臣官房情報化担当参事官室	国家資格等情報連携・活用システム導入支援業務	必要な事業との認識です。今後とも効率的な継続事業とするため、いわゆる予実管理を徹底させてください。(井出 健二郎)	現状通り	厚生労働省所管の国家資格等について、マイナンバーを利用した手続を進めることとなっており、本事業によりその一元的な工程管理等支援を行っているが、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	必要な予算額を確保し、予実管理を徹底しつつ、適正な執行に努める。
5754	医政局	遺伝子治療実用化基盤整備促進事業	今後の事業実施に際しては、競争性確保に努めつつ、引き続き適正な業務執行を行うこと。(橋爪 幸代)	現状通り	本事業は大学病院や企業団体等からの有識者が参画するコンソーシアムにより、遺伝子治療の実用化を推進するために必要な事業であり、予算の適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
6823	医政局	抗菌薬原薬国産化支援事業	事業の性質から定量的な長期アウトカム指標の設定に馴染まないとの説明は首肯することができる。引き続き適切な執行に取り組まれない。(大屋 雄裕)	現状通り	本事業は国民の生存に必要な不可欠な抗菌性物質製剤の安定供給を確保するために必要な事業であり、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き適正な執行に努める。

(単位：百万円)

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
6830	医政局	C O I データベース構築事業	すでに終了した事業であり、目標も適切に達成していると認められる。契約形態が不落による随意契約となった点については原因等を検討し今後に向けた改善材料とされたい。(大屋 雄裕)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和5年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
6873	医政局	流行初期医療確保措置に関するシステム改修	今後の事業実施に際しては、(競争性確保に努めつつ、)引き続き適正な業務執行を行うこと。(高久 玲音)	現状通り	流行初期医療確保措置を実施するために、審査支払機関(支払基金・国保連合会)側のシステム改修を行うために必要な事業であり、目標の達成に向け、予算の適正な執行を行うこと。	-	現状通り	-
6920	障害保健福祉部	社会福祉施設等施設整備(その他)	今後の事業実施に際しては、一者応礼を避けられるよう競争性の確保に引き続き努めつつ、適正な業務執行を行うこと。(中益 陽子)	事業内容の一部改善	引き続き、必要な予算額を確保するとともに、一者応礼の改善に努めること。	-	年度内に改善を検討	引き続き、必要な予算額を確保し適正な執行に努めるとともに、一者応礼の改善を図っていく。
6924	障害保健福祉部	就労の開始・継続段階の支援における地域連携の実践に関するモデル事業	終了予定の事業であるが、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似の事業にも利活用を行うこと。(中益 陽子)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
6928	老健局	認知症介護研究・研修センター運営事業	セミナー開催・研究会報告書の実施数が介護の質の向上に結び付いているかを評価することは困難とはいえ、成果の指標を報告書の掲載やセミナーの開催による研究成果の周知に設定している以上、その成果が公表され、また成果物等に対するアクセス数がどのくらいであるか等、成果の周知が向上しているかどうかを測ることができないか検討すること。(橋爪 幸代)	事業内容の一部改善	外部有識者の所見を踏まえ、本事業における研究成果を定量的に評価できるアウトカムを設定できないか検討すること。	-	年度内に改善を検討	アウトカム設定について、セミナーの開催、ホームページの研究報告書へのアクセス数等を検討します。
6932	老健局	離島等サービス確保対策事業	事業の認知度の向上に努め、執行率が引き上げられるよう努めるとともに、必要がある場合には予算積算の見直し等を検討すること。(橋爪 幸代)	事業内容の一部改善	執行が低調であるため、事業の認知度の向上に努め、執行率の改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	令和6年度には、市区町村が行う事業として、環境整備等の試行的事業にタブレット等のICT機器の導入や電動自転車等の購入支援を追加したところである。離島等地域に必要なサービスが行き届く様に、適宜離島等にある自治体へのヒアリングを行い、事業の周知や認知度の状況確認を行ったり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
6950	老健局	介護保険分野におけるマイナンバーカード活用に係る調査事業	前年度に終了した事業ではあるが、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも利活用を行うこと。(橋爪 幸代)	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和5年度をもって終了すること。また、外部有識者の所見を踏まえ、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも利活用していくこと。	-	予定通り終了	本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも利活用を行う

(単位：百万円)

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
6957	大臣官房国際課	経済協力開発機構拠出金事業（世界抗結核薬基金（GDF））	わが国にとって国際的な貢献として必要な事業です。今後とも必要額につき、適切な執行をお願いいたします。（井出 健二郎）	現状通り	世界抗結核薬基金（GDF）への拠出を通じて、世界の結核対策に日本の抗結核技術が貢献する事業であるため、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
6968	医政局	医療用医薬品提供情報緊急調査事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。（橋爪 幸代）	現状通り	本事業は、医療用医薬品の供給状況にかかる調査について、より迅速かつ頻回の調査及び情報提供を行うことで医療現場が供給状況を把握できるようにするために必要な事業であり、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き適正な執行に努める。
6971	保険局	審査支払関係業務費補助金等	終了予定の事業であるが、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも活用すること。（中益 陽子）	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
6972	保険局	健康保険組合等出産育児一時金臨時補助金	本事業の実施を通して得られた知見を、今後の類似事業にも活用すること。（中益 陽子）	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和5年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
6973	健康・生活衛生局	女性の健康支援事業	今後の事業実施に際しては、当事業の目的を踏まえて、引き続き適正な業務執行を行うこと。（加藤 達也）	現状通り	女性が生涯を通じて健康に過ごすことができるよう、科学的エビデンスに基づいた女性の健康に関する情報を収集・発信するために必要な事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	本事業に必要な予算を確保し、引き続き適正な執行に努める。
6976	雇用環境・均等局	働く人のワークエンゲージメントの向上に向けた支援	働く方々の働きやすさや働きがいの向上をより広く推進するという事業目的のためには、実際に企業で働く方々にワークエンゲージメントの概念が周知されることが重要となる。実際に企業で働く人に周知・還元されていることを確認するために、例えば、「出席者が後日会社内で社員向けに説明会を行った割合」など、セミナーの満足度調査に加えて、さらなる指標を検討していくことが望まれる。（関 ふ佐子）	事業内容の一部改善	執行率を踏まえ、予算額の縮減を検討すること。	▲2	縮減	令和6年度はワークエンゲージメントの認知度や企業の取組状況等について実態把握のためのアンケート調査を行うこととしているが、令和7年度は当該経費を計上していないこと等により要求額が縮減となっている。 また、有識者からご指摘のあった、本事業で実施するセミナーが参加者の行動変容につながったかを測る指標については、次回レビュー時に適切に点検・評価できるよう検討してまいりたい。
6983	社会・援護局（社会）	生活保護就労支援員全国研修会	次年度からは事業内容の充実も予定されるが、令和5年度の執行率が必ずしも高くなかったことからみて、引き続きその理由を分析し、適正な業務執行を行うこと。（中益 陽子）	事業内容の一部改善	執行率が低調であることから、その要因を分析し、改善を図ること。	-	執行等改善	令和6年度から本研修会は生活困窮者自立支援制度人材養成研修事業において一体的に実施することになるが、引き続き要因を分析し改善を図っていく。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
6984	社会・援護局（社会）	生活保護担当現業員全国研修会開催費	本事業は、ケースワーカーの知識と技術を向上させ、被保護者の自立支援の質を高めるための重要な取り組みである。様々な分野の知識を習得するためであったとしても、講義のテーマ数を成果指標とすると、深みのある講義の実施が難しくなる場合もあり、本事業の政策目的達成に向けた適切な指標の工夫が求められる。満足度調査により知識を深めたか否かを問うのは難しく、別の形でそれを問うことはできないか検討すること。2023年度の成果実績は100%となっているが、満足度調査の質問項目の策定にあたっては、受講者の率直な意見を集約しやすい工夫をさらに検討すること。（関 ふ佐子）	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、効果的な成果指標の設定を検討すること。	-	年度内に改善を検討	ご指摘を踏まえ、成果指標について、今後分析・検討を行い、改善を図ってまいりたい。
6985	社会・援護局（社会）	ひきこもり支援者支援事業	利用者の7割が他所の情報収集できることを良かった点として挙げており、「引きこもり支援者の負担軽減や課題解決に資する」という長期アウトカムについて、定量的なアウトカムが設定できないか検討すること。オンラインによるコミュニケーションツールのアクティブユーザー率を上げることで、引きこもり支援者の支援がより進むよう検討すること。入札者数が1件であり、費用削減を図るために、今後は複数の入札が行われるよう検討すること。（関 ふ佐子）	事業内容の一部改善	事業の効果測定を適切に行えるよう、効果的な成果指標の設定を検討するとともに、一者応れとなっている要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	長期的アウトカムについて、コミュニケーションツール利用者の意見やアンケート結果を活用しながら、定量的な目標の設定が可能かどうか検討してまいりたい。また、ひきこもり支援者に対する支援がより進むよう、引き続きアクティブユーザー率の上昇に資する取組を検討してまいりたい。なお、令和5年度の入札者数が1件であったことを踏まえ、令和6年度は幅広く声掛けを行う等対応した結果、2件の応れがあったところであり、引き続き、複数入札が行われるよう努めてまいりたい。
6986	社会・援護局（社会）	困難な問題を抱える女性支援推進等事業費（生活困窮者就労準備支援事業費等補助金関係）	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。（橋爪 幸代）	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き必要な予算を確保し、適正な執行に努める。
6987	社会・援護局（社会）	社会福祉施設サービスの質の向上のための調査研究事業	今後、同様の調査事業が継続される場合、予算積算の際に参考にし、適切な予算計上となるよう検討すること。（橋爪 幸代）	事業内容の一部改善	実績等を踏まえて適切な予算額を確保するとともに、執行率が低調に推移しているため、その要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	過年度の予算執行額を参考にし適切な予算計上となるよう検討する。
6990	大臣官房国際課	G7保健大臣・労働雇用大臣会合開催経費	事業の終了、認識いたしました。様々な知見が得られたと思います。今後の新たな事業展開にあたり、本事業の成果を活用してください。（井出 健二郎）	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和5年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
7004	感染症対策部	病原体検査体制訓練事業	今後の事業実施に際しては、適切な指標設定のために、必要なデータの把握や分析が適切に行われるよう引き続き検討すること。（橋爪 幸代）	終了予定	本事業は国立健康機器管理研究機構に移管するため、令和6年度をもって終了すること。なお、同様の事業の実施にあたっては、適切な指標設定のために、必要なデータの把握や分析の実施について検討を行うこと。	-	予定通り終了	本事業は令和6年度をもって終了するが、同様の事業の実施にあたっては、適切な指標設定のために、必要なデータの把握や分析の実施について検討を行う。

(単位：百万円)

予算事業 ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
7026	職業安定局	障害者雇用に関する研究会	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと（橋爪 幸代）	現状通り	事業の必要性、効率性及び有効性の観点から、特段問題ない。	-	現状通り	-
7287	大臣官房国際課	世界エイズ・結核・マラリア対策基金（グローバルファンド）拠出金	わが国が国際的な貢献を行うにあたり必要な事業と思います。年度により事情を異にしますので、予算額を精査し、適切執行がなされるように努めてください。（井出 健二郎）	現状通り	グローバルファンドの保健システム強化に拠出を行い、各国の保健制度の強化を図るための事業であり、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	-
7726	医薬局	店舗販売業DX検討事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。（橋爪 幸代）	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成する見込みのため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
7728	医政局	医薬品供給情報の報告・収集・整理・分析・提供等に係る体制整備のための調査研究事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。（橋爪 幸代）	現状通り	医薬品供給の各段階における情報の収集・整理・分析・提供等を行う体制の最適化について検討を行うための事業であり、適正な予算の執行に努めること。	-	現状通り	引き続き適正な執行に努める。
7729	医政局	医療機器等のサプライチェーンリスク評価及び安定供給確保事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。（中益 陽子）	現状通り	安定供給に課題のある製品の供給状況を製造販売業者及び国にて把握し、供給不安を生じた医療機器ごとに必要な対応及び代替可能な製品を供給する製造販売業者による供給継続を行い、医療機器の安定供給を図るために必要な事業であり、適正な予算の執行に努めること。	-	現状通り	引き続き適正な執行に努める。
7735	保険局	マイナ保険証利用促進のための医療機関等への支援事業	終了予定の事業であるが、本事業の実施を通じて得られた知見については、今後の類似事業にも活用すること。（中益 陽子）	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
7742	障害保健福祉部	障害福祉サービス事業所等サポート体制準備事業	事業の目的を明確に設定し、なぜ予算が繰り越されたのかを点検評価すること。処遇改善に対する支援や情報公開については、定量的な評価も可能であり、事業のアウトカムの設定にあたっては定量的な指標の使用を検討すること。（関 ふ佐子）	終了予定	当初の予定通り、令和6年度で事業終了となるが、本事業で得られた知見は、他の事業にも活用すること。	-	予定通り終了	当初の予定通り令和6年度で事業終了とするが、所見を踏まえ、類似の事業を実施する際は、定量的な指標の使用を検討し、得られた知見を他の事業に活用していく。

(単位：百万円)

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
7743	障害保健福祉部	障害福祉分野における小規模事業所の協働化モデル事業	前年度に開始した事業であるが、事業が実施されていないため、評価が困難である。事業の実施に向けて、引き続き、適正な業務執行を行うこと。（橋爪 幸代）	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。
19640	医政局	地域の在宅医療の体制整備に向けた調査・連携支援事業	今後の事業実施に際しては、引き続き適正な業務執行を行うこと。（中益 陽子）	現状通り	事業の必要性、効率性及び有効性の観点から、特段問題ない。	-	現状通り	-
19909	大臣官房国際課	国際保健推進事業（保健福祉調査委託費）	必要な事業であると認識しています。予算額の設定と執行につき精査し、本年度は適切な執行となるよう努めていただきたく存じます。（井出 健二郎）	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
19910	試験研究機関	試験研究機関の機能・体制強化を図るために必要な施設・設備整備事業（令和4年度2次補正）	本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも利活用を行うこと（高久 玲音）	終了予定	本事業は国立健康危機管理研究機構へ事業移管するため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	事業は終了するが、得られた知見は活用する。
19911	健康・生活衛生局	難病ゲノム等情報利活用検証事業	今後の事業実施に際しては、事業の実状を勘案して適切な終了予定時期を検討したうえで、引き続き適正な業務執行を行うこと。（加藤 達也）	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和6年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当初の予定どおり、令和6年度をもって終了することとする。
19913	保険局	診療報酬改定DXへの対応に係る経費	今後の事業実施に際しては、（競争性確保に努めつつ、）引き続き適正な業務執行を行うこと。（高久 玲音）	事業内容の一部改善	「共通算定モジュールを開発する実施主体に対する要件定義等の検討支援や基本設計書等の作成支援、実装後の運用体制の構築や試行運用支援等」が随意契約（不落・不調）となっていることから、その要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	今後公共調達を実施する場合には、対策を講じていく。
19914	保険局	診療報酬体系見直し後の評価等にかかる調査に必要な経費（外来医療、在宅医療、リハビリテーション医療の影響評価に係る調査経費）	今後の事業実施に際しても、引き続き適正な業務執行を行うこと。（寺田 麻祐）	事業内容の一部改善	診療報酬改定に向けた検討のための基礎資料を収集に必要な経費であると認められるが、一者応札となっていることから、その要因を分析し、改善を図ること。	-	年度内に改善を検討	積極的な入札説明会の開催、入札参加の声掛け及び仕様の要件等の見直しの検討を行うことで、一者応札の改善に努める。また、引き続き適正な業務執行に努める。

予算事業ID	部局名	事業名	外部有識者コメント	行政事業レビュー推進チームの所見		反映状況		
				評価結果	所見の概要	反映額	反映内容	
19915	感染症対策部	予防接種事務デジタル化等事業	予防接種事務デジタル化を国として取り組むということであれば、早い段階で事業全体の概ねの規模や工程を把握して、事業終了（予定）年度も設定することが必要と考える。今後の事業実施に際しては、事業の目的を勘案したうえで、引き続き適正な業務執行を行うこと。（加藤 達也）	現状通り	予防接種事務に関して、政府の目標であるデジタル化施策の推進に必要な事業であり、事業全体のスケジュールの把握に努めつつ、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。	-	現状通り	事業全体の規模や工程の把握に努めつつ、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めてまいりたい。
19916	保険局	マイナンバーカードと健康保険証の一体化に伴うシステム改修等	長期アウトカムは「マイナンバーカードと健康保険証の一体化（の普及）」などではないか。例えばアクティビティ2では長期アウトカムが「周知広報を行う」ことになっているが、それは短期アウトカムであって、何のために周知広報を行なっているのかの部分が長期アウトカムになるのではないかと思う。アウトカム間の関係を整理した方がよい。（高久 玲音）	事業内容の一部改善	マイナンバーカードと健康保険証の一体化を加速し、2024年秋の健康保険証廃止を目指すために必要な経費であると認められるが、アクティビティ2及び3については成果実績が目標値を下回っているため、目標値が達成できるように、改善を図ること。また、事業目的等を踏まえた適切なアウトカムの設定について検討を行うこと。	-	年度内に改善を検討	長期アウトカムについては、現行の健康保険証は2024年12月2日に廃止を実施し、現在それに向けてマイナンバーカードと健康保険証の一体化を進めている段階であり、今後の事業の方向性、進捗具合に鑑みて検討する。また、成果実績が目標値を下回っている要因として、システム改修事業は令和5年度補正予算のため年度末の執行となったこと等が要因であり、未執行分については6年度に繰越し執行予定である。本事業は、マイナンバーカードと健康保険証の一体化に向けた重要な事業であるため、引き続き、適正な執行に努める。
19919	保険局	訪問診療等におけるオンライン資格確認等の導入に係る財政支援	今後の事業実施に際しては、（競争性確保に努めつつ、）引き続き適正な業務執行を行うこと。（高久 玲音）	現状通り	2024年12月の健康保険証廃止及び2025年12月の経過措置終了に向けて、オンライン資格確認の用途拡大等の推進に必要な経費であり、引き続き、コスト削減等に努めつつ、適切な予算額を確保すること。	-	現状通り	オンライン資格確認の用途拡大については、令和6年4月より居宅同意型及び資格確認限定型の運用を開始したところであり、本年12月の健康保険証廃止及び来年12月の経過措置終了に向けて、今後の導入状況等を踏まえ必要な予算措置を講じていく。
19925	医政局	地域医療提供体制データ分析チーム構築支援事業	合意形成に向けての議論において、データ分析等の結果を提示することの意義は理解致しますが、それによる成果の指標がすでに高い結果を出しているので、データ分析等を行うことの意義が不明確になっている。データ分析等の意義はあると思うので、その有用性について、より具体的な内容等を示せるよう検討すること。（橋爪 幸代）	事業内容の一部改善	都道府県における第8次医療計画の評価・分析及び地域医療構想に係る対応方針の策定を支援するため、地域の実情に即したデータ分析体制の構築を支援するために必要な事業であるが、データ分析等を行うことの有用性について、より具体的な内容等を示せるよう検討を行うこと。	-	年度内に改善を検討	データ分析等を行うことの有用性について、より具体的な内容等を示せるよう検討を行う。
19926	医政局	全国医療情報プラットフォーム開発事業	本事業の目的に鑑み、事業効果が適切であるか短期・中期に把握するための複数のアウトカムが設定できないか検討すること。（橋爪 幸代）	事業内容の一部改善	必要な保健医療情報を医療機関等の中で全国的に共有・交換できる「全国医療情報プラットフォーム」を構築するために必要な事業であるが、複数のアウトカムが設定できないか検討を行うこと。	-	年度内に改善を検討	複数のアウトカムの設定については、今後の事業の状況等を踏まえ検討を行う。
20127	医政局	後発医薬品使用割合の「見える化」事業	前年度で終了した事業ではあるが、本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも活用を行うこと。（橋爪 幸代）	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和5年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。
20129	医政局	サプライチェーン実態把握による医療機器安定供給確保事業	本事業の実施を通して得られた知見については、今後の類似事業にも活用を行うこと。（高久 玲音）	終了予定	事業は当初の予定通りの成果を達成したため、令和5年度をもって終了すること。	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他の事業にも活用する。